

# 平成 17 年宮崎県脳卒中登録事業報告

## 事業目的

県内における脳卒中患者の登録と統計情報の分析を実施することで、地域における脳卒中患者の実態把握と脳卒中予防対策（保健事業も含む）及び寝たきり予防対策の推進を図ることを目的とする。

## 対象と方法

### 1 対象

県内に住所を有し、平成 17 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までに、県内医療機関で脳卒中の診断を受けた者（入院した者に限る）のうち、登録票の提出があった 1,430 人（死亡者を含む）を対象とした。

脳卒中の対象疾患は、脳梗塞（脳血栓・脳塞栓・不明）、脳出血、クモ膜下出血、一過性脳虚血発作、その他の脳血管疾患とした。外傷、がんの転移等他の原因によると考えられる者は対象としなかった。

### 2 方法

医療機関は、脳卒中患者（入院した者に限る）を診断した時は、所要事項を記載した「宮崎県脳卒中患者登録票」（様式 1 - 1）を宮崎県健康づくり推進センターへ郵送した。医療機関は、市町村が行う在宅保健福祉サービスの提供を希望する場合は市町村へ情報提供することを説明し、「保健福祉サービス利用同意届」（様式 1 - 2）を渡した。在宅保健福祉サービスを希望する患者本人又は家族は、所要事項を記入し「保健福祉サービス利用同意届」を宮崎県健康づくり推進センターへ郵送した。

宮崎県健康づくり推進センターは、在宅保健福祉サービスの提供を希望した患者の情報を、患者居住地の市町村へ送付した。

市町村は、その情報をもとに訪問指導等の在宅保健福祉サービスを提供した。市町村は、状況に応じ家庭訪問を実施し、その結果を記入した「患者調査票」（様式 2）を、患者又は家族の同意を得たうえで宮崎県健康づくり推進センターへ郵送した（図 1）。

No

(記入不要)

## 宮崎県脳卒中患者登録票

ふりがな  
患者氏名： \_\_\_\_\_ ( 男 ・ 女 )

生年月日： M・T・S・H 年 月 日

住所(市町村名)： \_\_\_\_\_ 市 ・ 町 ・ 村

診断名： 該当する番号に \_\_\_\_\_ をつけてください

- 1 ) 脳梗塞(塞栓)
- 2 ) 脳梗塞(血栓)
- 3 ) 脳梗塞(不明)
- 4 ) 脳出血
- 5 ) クモ膜下出血
- 6 ) 一過性脳虚血発作
- 7 ) その他脳血管疾患

発症年月日： H 年 月 日  
\_\_\_\_\_ ( 初発 ・ 再発 ・ 不明 )

登録医療機関名： 必ずご記入ください  
\_\_\_\_\_

\* シールを貼付後投函してください。

No

(記入不要)

## 保健福祉サービス利用同意届

本人	ふりがな 氏名：	
	生年月日：M・T・S・H 年 月 日	
	住所：	
	電話番号： -	
	入院日	平成 年 月 日
	入院予定 期間	_____ 日間 〔病院名： _____〕
記入者	ふりがな 氏名： _____ 続柄 ( )	
	住所：	
	電話番号：	
	(携帯電話： _____ ) ( 記入者がご本人の場合は、記入不要です )	
記入年月日		平成 年 月 日

- \* 宮崎県健康づくり推進センターを介して、居住地の市町村の保健師等が、脳卒中発症後の療養生活上のご相談に応じます。
- \* ご相談を希望される場合は、入院後すみやかに、上記の必要事項にもれなく記入し、シールを貼付後投函してください。
- \* 個人のプライバシーは守られます。

## 患者調査票

登録名簿受理日 年 月

患者氏名		登録番号	調査年月日 平成 年 月 日 (退院後経過日数 日)
既往歴 (複数回答可)	高血圧 糖尿病 虚血性心疾患 高脂血 不整脈 (a 心房細動・b その他・c 不明) 脳卒中(今回__回目) その他( ) なし		
家族歴 (複数回答可)	高血圧 糖尿病 虚血性心疾患 高脂血 不整脈 (a 心房細動・b その他・c 不明) 脳卒中 その他( ) なし		
発症時の 身長・体重	身長 _____ cm , 不明 体重 _____ kg , 不明		
発症前の 喫煙習慣	喫煙していた 喫煙していなかった (やめていた場合も含む) 不明 ( または でわかる場合 ) _____ 本/日× _____ 年		
発症前の 飲酒習慣	毎日飲酒していた _____、で摂取した酒の量 (わかる場合) 週( )日飲酒していた (ビール( )ml 焼酎( )合 日本酒( )合 飲酒していなかった (ワイン( )ml) / 日 不明		
検診受診状況	毎年受診 a異常の指摘あり b異常の指摘なし c不明 時々受診 a異常の指摘あり b異常の指摘なし c不明 未受診 医療機関入通院中(現病名: _____) 不明		
調査不可の 理由	死亡 調査拒否 入院中 施設入所中 その他( )		
担当者名 _____			



結果

A 宮崎県脳卒中患者登録票

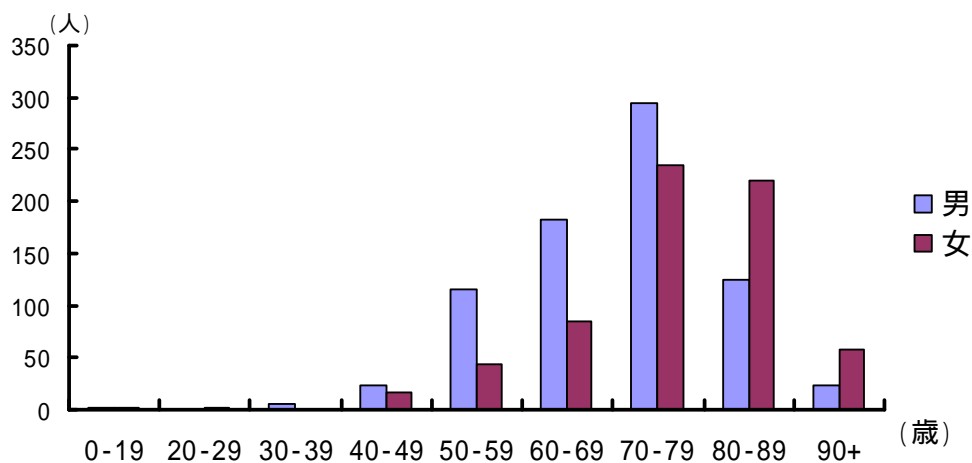
a 登録者

1 男女別年齢階級別対象数

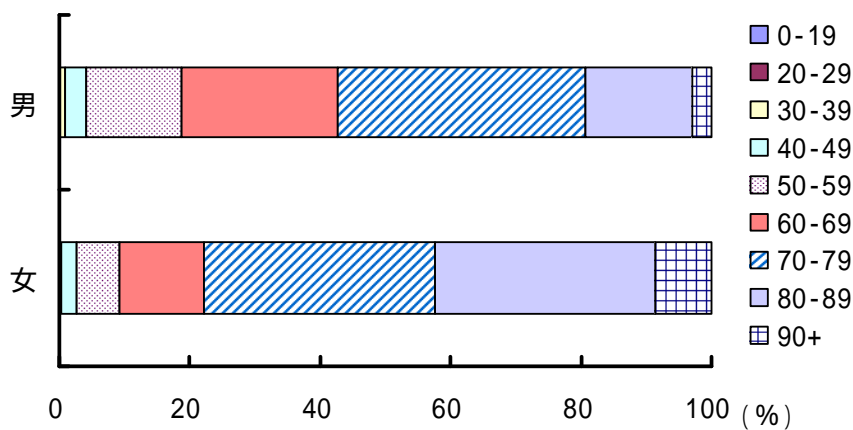
男 770 人に対し、女 660 人で男が多かった。平均年齢は男 70.3 歳、女 76.3 歳で女が高かった。

表 a-1 対象者の年齢分布

年齢階級	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
0-19	1	18.0	-	1	17.0	-
20-29	0	-	-	1	28.0	-
30-39	5	36.6	2.79	0	-	-
40-49	24	46.0	3.01	16	45.4	3.05
50-59	115	55.7	2.46	43	55.0	2.96
60-69	183	65.1	3.01	85	65.5	2.84
70-79	294	74.5	2.91	235	75.1	2.86
80-89	125	83.6	2.90	221	84.3	2.80
90+	23	92.5	2.19	58	92.5	2.43
合計	770	70.3	10.85	660	76.3	11.39



図a-1-1 対象者の年齢分布



図a-1-2 男女別年齢分布

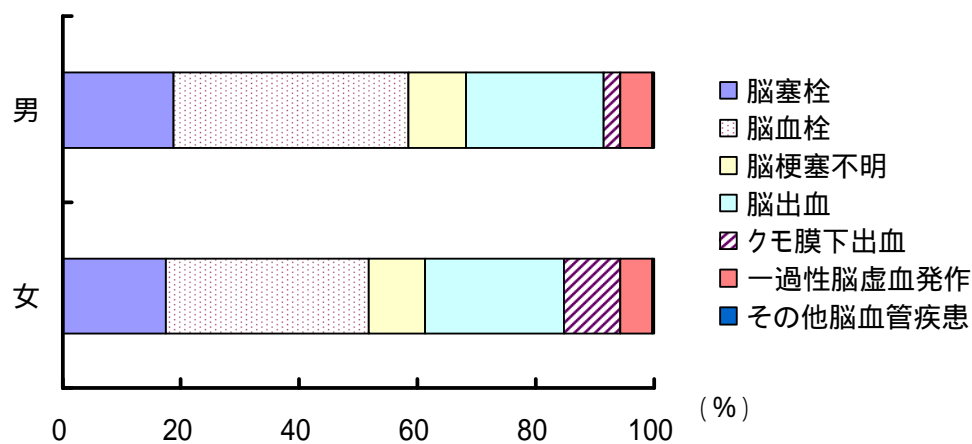
## 2 男女別病型

全体では脳梗塞 65.1%、脳出血 23.1%、クモ膜下出血 6.1%であった。

男では脳梗塞 68.4%、脳出血 22.9%、クモ膜下出血 3.1%であった。女では脳梗塞 61.4%、脳出血 23.3%、クモ膜下出血 9.6%であった。

表 a-2 男女別病型

	男	女	全体
脳塞栓	144	114	258
脳血栓	305	226	531
脳梗塞不明	76	64	140
脳出血	176	153	329
クモ膜下出血	24	63	87
一過性脳虚血発作	40	36	76
その他脳血管疾患	3	2	5
合計	768	658	1,426



図a-2 男女別病型

### 3 病型別年齢分布

男では脳塞栓は70代45.1%で最も多かった。脳血栓は70代38.7%で最も多く、次いで60代25.2%であった。脳出血は60代、70代ともに28.4%であった。クモ膜下出血は60代29.2%、50代25.0%であった。一過性脳虚血発作は70代50.0%で最も多かった。

女では脳塞栓は70代、80代ともに37.7%で最も多かった。脳血栓は70代37.6%で最も多く、次いで80代32.7%であった。脳出血は80代32.7%、70代28.8%であった。クモ膜下出血は70代30.2%、80代23.8%であった。一過性脳虚血発作は70代、80代とも38.9%であった。

表 a-3-1 病型別年齢分布（全体）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	1	1	0	0	2
20-29	0	1	0	0	0	0	0	1
30-39	0	0	0	3	2	0	0	5
40-49	6	16	1	10	7	0	0	40
50-59	21	51	15	48	18	4	1	158
60-69	30	112	19	75	20	11	1	268
70-79	108	203	63	94	23	34	1	526
80-89	72	120	35	80	16	21	2	346
90+	21	28	7	18	0	6	0	80
合 計	258	531	140	329	87	76	5	1,426

表 a-3-2 病型別年齢分布（男）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	0	1	0	0	1
20-29	0	0	0	0	0	0	0	0
30-39	0	0	0	3	2	0	0	5
40-49	3	12	0	6	3	0	0	24
50-59	19	41	13	34	6	1	1	115
60-69	24	77	14	50	7	10	1	183
70-79	65	118	35	50	4	20	0	292
80-89	29	46	11	30	1	7	1	125
90+	4	11	3	3	0	2	0	23
合 計	144	305	76	176	24	40	3	768

表 a-3-3 病型別年齢分布（女）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	1	0	0	0	1
20-29	0	1	0	0	0	0	0	1
30-39	0	0	0	0	0	0	0	0
40-49	3	4	1	4	4	0	0	16
50-59	2	10	2	14	12	3	0	43
60-69	6	35	5	25	13	1	0	85
70-79	43	85	28	44	19	14	1	234
80-89	43	74	24	50	15	14	1	221
90+	17	17	4	15	0	4	0	57
合 計	114	226	64	153	63	36	2	658

表 a-3-4 病型別年齢

	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	144	72.6	10.61	114	79.8	10.22
脳血栓	305	70.4	10.72	226	76.2	10.69
脳梗塞不明	76	71.9	9.52	64	78.1	9.15
脳出血	176	68.5	11.68	153	75.1	12.82
クモ膜下出血	24	57.0	15.28	63	69.7	12.26
一過性脳虚血発作	40	73.7	8.91	36	77.9	9.63
その他脳血管疾患	3	70.7	14.57	2	82.0	9.90

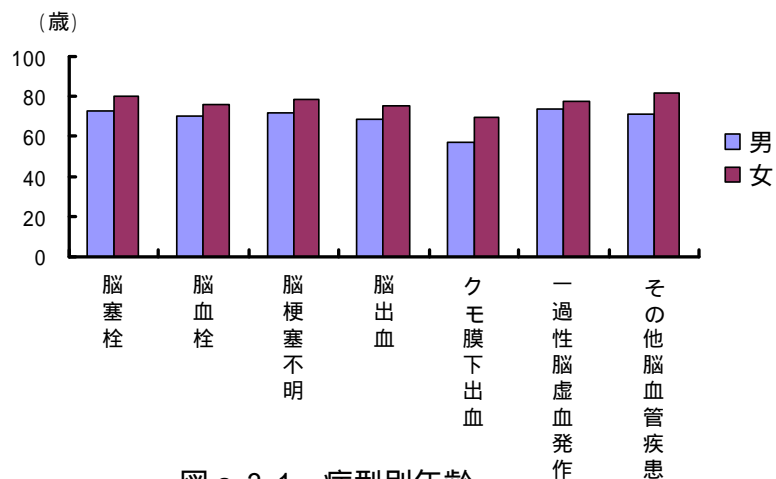
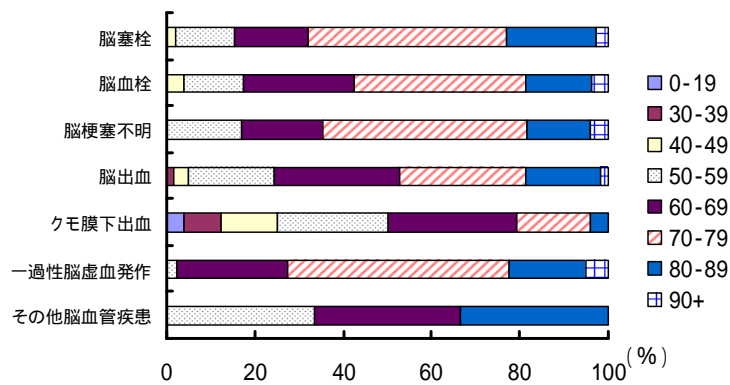
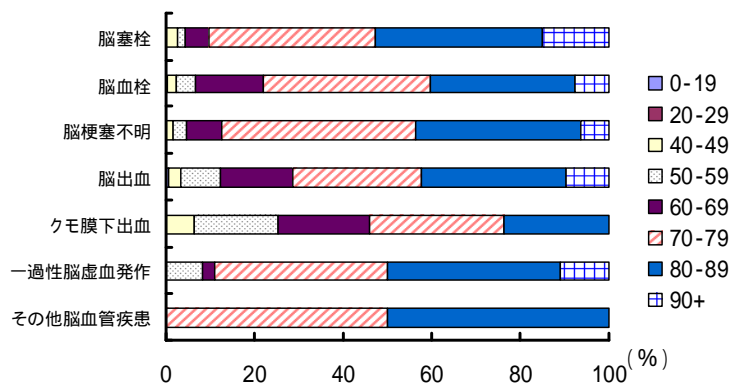


図 a-3-1 病型別年齢



図a-3-2 病型別年齢分布(男)

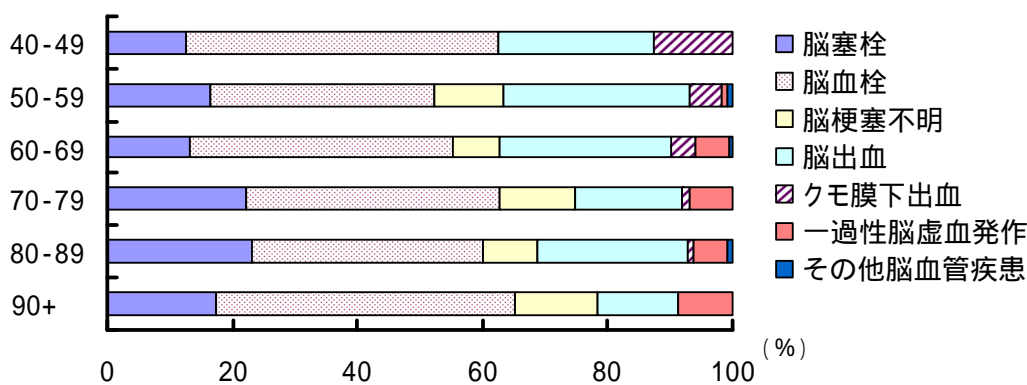


図a-3-3 病型別年齢分布(女)

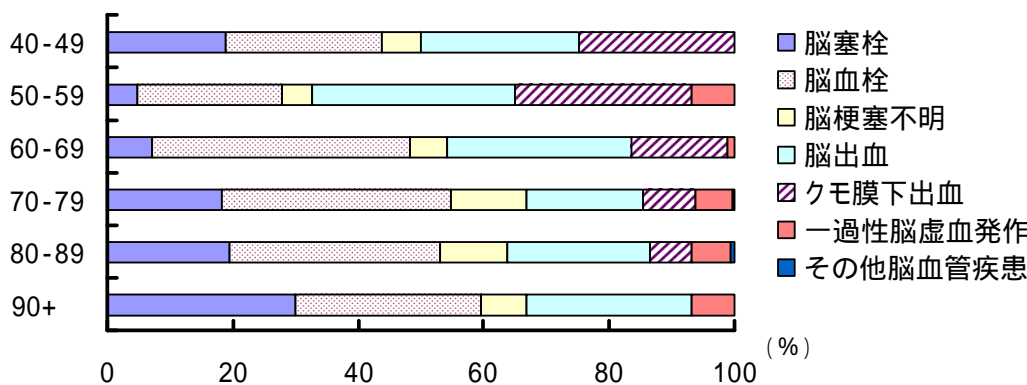
### 年齢別病型

男では50代は脳血栓 35.7%、脳出血 29.6%であった。60代は脳血栓 42.1%、脳出血 27.3%であった。70代は脳血栓 40.4%、脳塞栓 22.3%であった。80代は脳血栓 36.8%、脳出血 24.0%、脳塞栓 23.2%であった。

女では50代は脳出血 32.6%、クモ膜下出血 27.9%、脳血栓 23.3%であった。60代は脳血栓 41.2%、脳出血 29.4%であった。70代は脳血栓 36.3%、脳出血 18.8%であった。80代は脳血栓 33.5%、脳出血 22.6%であった。



図a-3-4 年齢別病型(男)



図a-3-5 年齢別病型(女)

#### 4 病型別初発再発

再発は男では一過性脳虚血発作 32.5%、脳血栓 23.6%、脳塞栓 22.2%であった。  
女では脳血栓 25.7%、一過性脳虚血発作 25.0%であった。

表 a-4-1 病型別初発再発（全体）

	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
初発	201	395	94	302	84	53	5	1,134
再発	55	130	39	24	3	22	0	273
不明	1	6	7	3	0	1	0	18
合 計	257	531	140	329	87	76	5	1,425

表 a-4-2 病型別初発再発（男）

	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
初発	111	228	51	162	24	26	3	605
再発	32	72	20	13	0	13	0	150
不明	1	5	5	1	0	1	0	13
合 計	144	305	76	176	24	40	3	768

表 a-4-3 病型別初発再発（女）

	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
初発	90	167	43	140	60	27	2	529
再発	23	58	19	11	3	9	0	123
不明	0	1	2	2	0	0	0	5
合 計	113	226	64	153	63	36	2	657

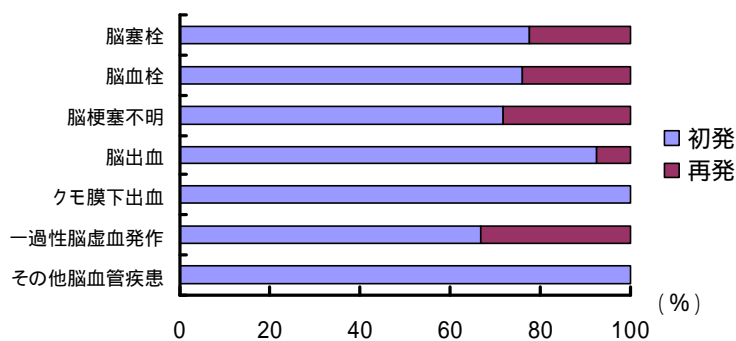


図 a-4-1 病型別初発再発（男）

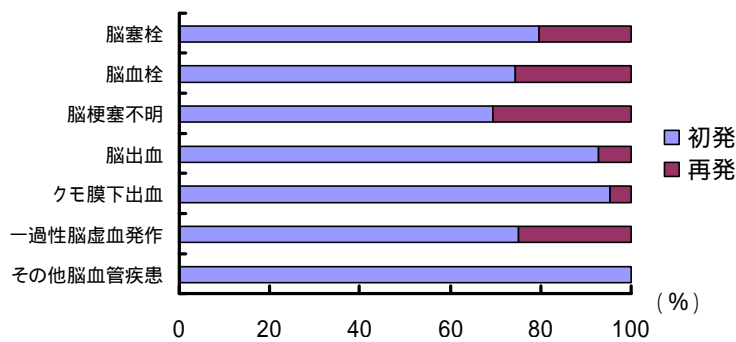


図 a-4-2 病型別初発再発（女）

## 5 病型別発症月

脳血栓は2月が最も多く、1月から3月は50人以上であった。脳出血は1月と10月が最も多く、1月、2月、10月、11月は30人以上であった。

表 a-5-1 病型別発症月（全体）

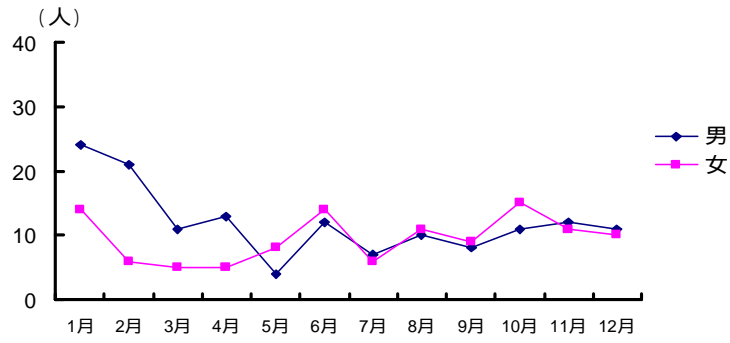
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	38	54	11	39	7	11	1	161
2月	27	60	4	32	8	6	0	137
3月	16	59	5	26	9	9	0	124
4月	18	44	11	25	8	2	0	108
5月	12	39	6	23	5	7	0	92
6月	26	36	16	22	7	9	1	117
7月	13	42	10	23	8	7	0	103
8月	21	33	17	16	9	3	0	99
9月	17	36	11	27	6	3	2	102
10月	26	37	24	39	8	5	0	139
11月	23	44	15	34	5	7	1	129
12月	21	47	10	23	7	7	0	115
合 計	258	531	140	329	87	76	5	1,426

表 a-5-2 病型別発症月（男）

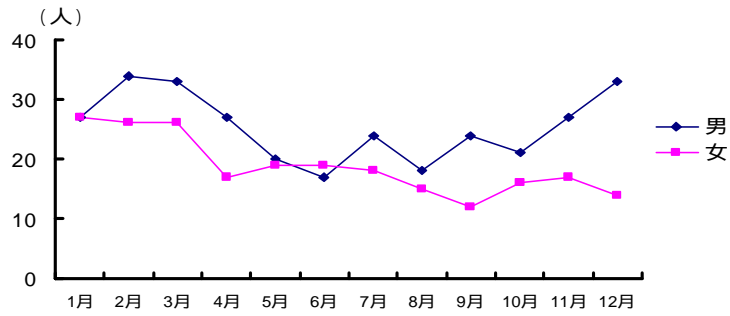
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	24	27	6	17	1	6	0	81
2月	21	34	3	17	4	3	0	82
3月	11	33	4	13	4	5	0	70
4月	13	27	6	16	4	0	0	66
5月	4	20	4	14	1	4	0	47
6月	12	17	8	10	0	4	1	52
7月	7	24	5	10	2	5	0	53
8月	10	18	9	9	1	1	0	48
9月	8	24	3	13	3	1	1	53
10月	11	21	10	29	1	1	0	73
11月	12	27	10	16	2	6	1	74
12月	11	33	8	12	1	4	0	69
合 計	144	305	76	176	24	40	3	768

表 a-5-3 病型別発症月（女）

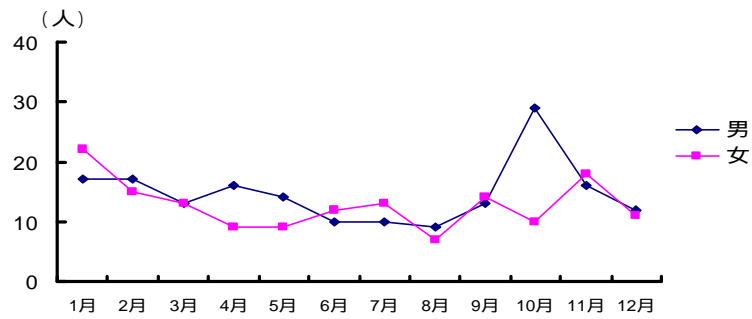
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	14	27	5	22	6	5	1	80
2月	6	26	1	15	4	3	0	55
3月	5	26	1	13	5	4	0	54
4月	5	17	5	9	4	2	0	42
5月	8	19	2	9	4	3	0	45
6月	14	19	8	12	7	5	0	65
7月	6	18	5	13	6	2	0	50
8月	11	15	8	7	8	2	0	51
9月	9	12	8	14	3	2	1	49
10月	15	16	14	10	7	4	0	66
11月	11	17	5	18	3	1	0	55
12月	10	14	2	11	6	3	0	46
合 計	114	226	64	153	63	36	2	658



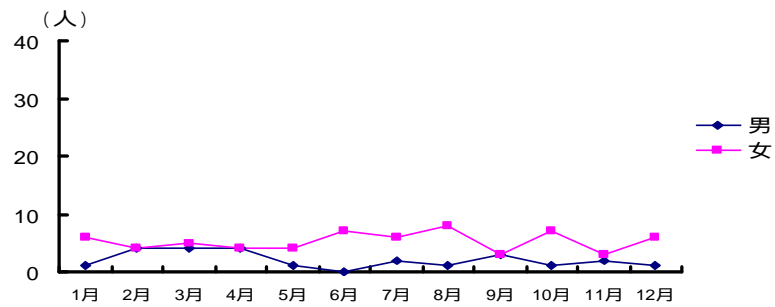
図a-5-1 月別発症数(脳塞栓)



図a-5-2 月別発症数(脳血栓)



図a-5-3 月別発症数(脳出血)



図a-5-4 月別発症数(クモ膜下出血)

6 病型別発症曜日

脳塞栓は月曜日と金曜日が最も多かった。脳血栓は月曜日が最も多かった。

表 a-6-1 病型別発症曜日（全体）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	25	61	20	49	9	12		176
月	44	88	33	51	12	8	1	237
火	40	84	11	49	19	11		214
水	34	81	15	55	12	6		203
木	38	75	18	35	13	6	1	186
金	44	66	28	50	10	19	2	219
土	33	76	15	40	12	14	1	191
合 計	258	531	140	329	87	76	5	1,426

表 a-6-2 病型別発症曜日（男）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	15	40	14	25	1	4		99
月	23	48	17	23	3	5	1	120
火	26	49	7	25	5	7		119
水	20	38	9	32	8	1		108
木	18	45	10	22	4	4		103
金	25	39	13	24	1	9	1	112
土	17	46	6	25	2	10	1	107
合 計	144	305	76	176	24	40	3	768

表 a-6-3 病型別発症曜日（女）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	10	21	6	24	8	8	0	77
月	21	40	16	28	9	3	0	117
火	14	35	4	24	14	4	0	95
水	14	43	6	23	4	5	0	95
木	20	30	8	13	9	2	1	83
金	19	27	15	26	9	10	1	107
土	16	30	9	15	10	4	0	84
合 計	114	226	64	153	63	36	2	658

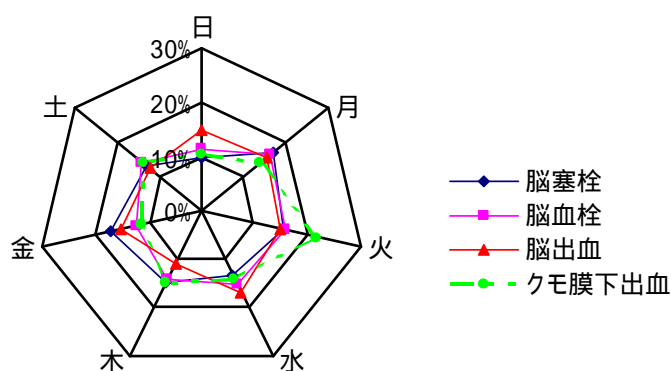


図 a-6 曜日別発症割合（全体）

7 同意の有無

市町村が行う在宅保健福祉サービスの提供希望者の情報提供同意率は 32.7%であった。

表 a-7 同意の有無

患者の同意	男	女	全体
有	255	212	467

8 二次医療圏別登録者数

西都児湯、日向入郷医療圏が多く、日南串間、西諸医療圏が少なかった。

表 a-8 二次医療圏別登録者

	宮崎東諸県	日南串間	都城北諸県	西諸	西都児湯	日向入郷	宮崎県北部
登録者数(人)	293	12	215	19	356	252	264
初発数(人)	232	10	195	16	291	221	173
再発数(人)	61	2	20	3	65	31	91
人口10万対							
登録者	68.7	14.5	109.9	22.6	319.6	263.7	165.0
初発	54.4	12.1	99.7	19.0	261.3	231.3	108.1
再発	14.3	2.4	10.2	3.6	58.4	32.4	56.9

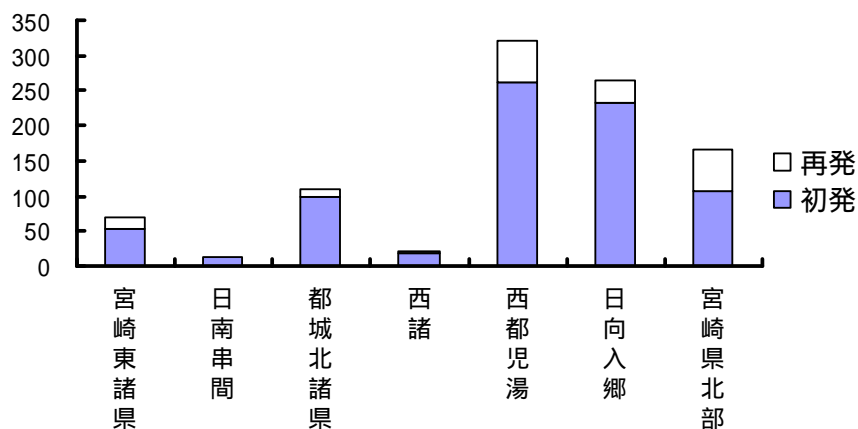


図 a-8 二次医療圏別登録者 (人口 10 万対)

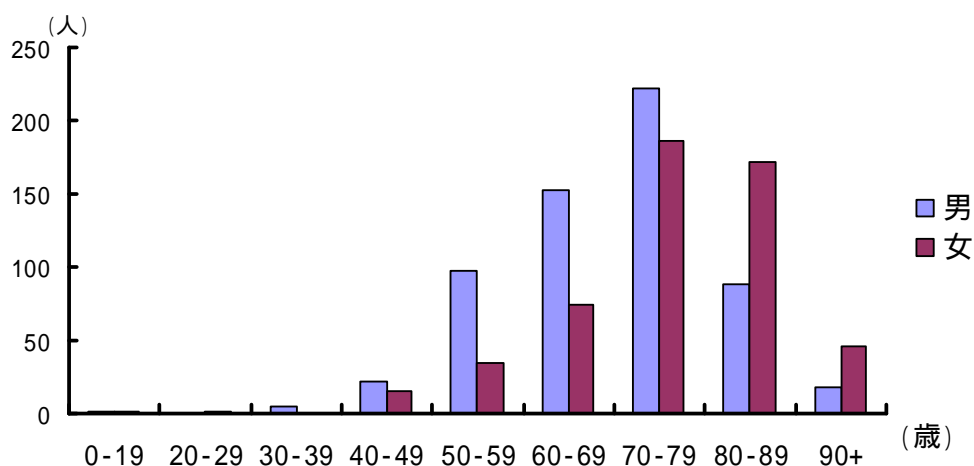
b 初発者

1 男女別年齢階級別対象数

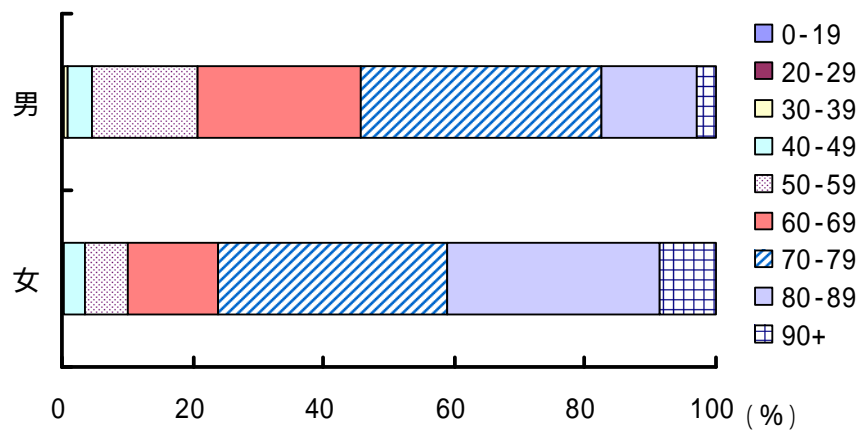
男 607 人に対し、女 531 人で男が多かった。平均年齢は男 69.5 歳、女 75.8 歳で女が高かった。

表 b-1 対象者の年齢分布

年齢階級	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
0-19	1	18.0	-	1	17.0	-
20-29	0	-	-	1	28.0	-
30-39	5	36.6	2.79	0	-	-
40-49	22	45.7	3.04	16	45.4	3.05
50-59	97	55.8	2.48	35	55.1	2.98
60-69	153	65.1	3.06	74	65.5	2.79
70-79	222	74.4	2.92	186	74.9	2.95
80-89	89	83.5	2.94	172	84.3	2.81
90+	18	92.4	1.95	46	92.3	2.20
合計	607	69.5	10.94	531	75.8	11.71



図b-1-1 対象者の年齢分布



図b-1-2 男女別年齢分布

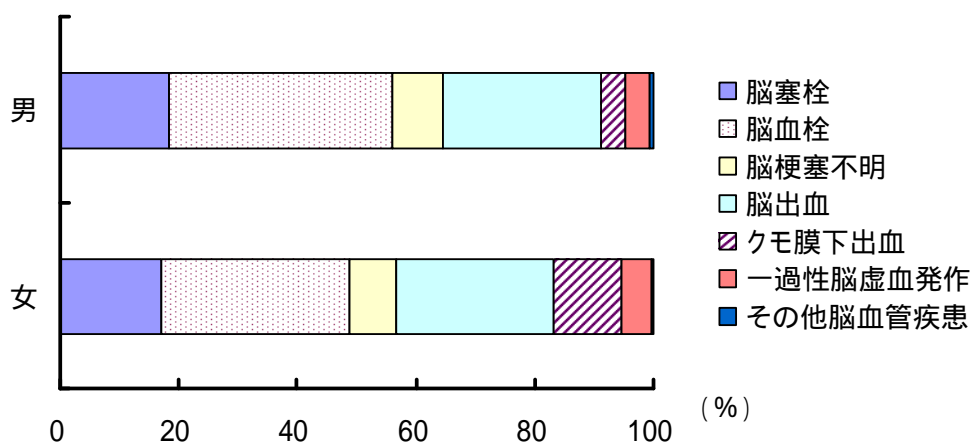
## 2 男女別病型

全体では脳梗塞60.8%、脳出血26.6%、クモ膜下出血7.4%、一過性脳虚血発作4.7%であった。

男では脳梗塞64.5%、脳出血26.8%、一過性脳虚血発作4.3%、クモ膜下出血4.0%であった。女では脳梗塞56.7%、脳出血26.5%、クモ膜下出血11.3%、一過性脳虚血発作5.1%であった。

表 b-2 男女別病型

	男	女	全 体
脳塞栓	111	90	201
脳血栓	228	167	395
脳梗塞不明	51	43	94
脳出血	162	140	302
クモ膜下出血	24	60	84
一過性脳虚血発作	26	27	53
その他脳血管疾患	3	2	5
合 計	605	529	1,134



図b-2 男女別病型

### 3 病型別年齢分布

男では脳梗塞は70代45.9%で最も多かった。脳血栓は70代38.2%で最も多く、次いで60代25.9%であった。脳出血は60代29.6%、70代27.8%であった。クモ膜下出血は60代29.2%、50代25.0%であった。一過性脳虚血発作は70代46.2%で最も多く、次いで60代23.1%であった。

女では脳塞栓は70代、80代ともに37.8%であった。脳血栓は70代36.5%、80代32.3%であった。脳出血は80代34.3%、70代26.4%であった。クモ膜下出血は70代31.7%、80代23.3%であった。一過性脳虚血発作は80代37.0%、70代33.3%であった。平均年齢はクモ膜下出血で女が男より10歳以上高かった。

表 b-3-1 病型別年齢分布（全体）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	1	1	0	0	2
20-29	0	1	0	0	0	0	0	1
30-39	0	0	0	3	2	0	0	5
40-49	6	14	1	10	7	0	0	38
50-59	17	38	13	43	16	4	1	132
60-69	26	86	15	72	20	7	1	227
70-79	85	148	45	82	23	21	1	405
80-89	51	85	18	75	15	15	2	261
90+	16	23	2	16	0	6	0	63
合 計	201	395	94	302	84	53	5	1,134

表 b-3-2 病型別年齢分布（男）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	0	1	0	0	1
20-29	0	0	0	0	0	0	0	0
30-39	0	0	0	3	2	0	0	5
40-49	3	10	0	6	3	0	0	22
50-59	16	31	11	31	6	1	1	97
60-69	21	59	11	48	7	6	1	153
70-79	51	87	21	45	4	12	0	220
80-89	17	31	7	27	1	5	1	89
90+	3	10	1	2	0	2	0	18
合 計	111	228	51	162	24	26	3	605

表 b-3-3 病型別年齢分布（女）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
0-19	0	0	0	1	0	0	0	1
20-29	0	1	0	0	0	0	0	1
30-39	0	0	0	0	0	0	0	0
40-49	3	4	1	4	4	0	0	16
50-59	1	7	2	12	10	3	0	35
60-69	5	27	4	24	13	1	0	74
70-79	34	61	24	37	19	9	1	185
80-89	34	54	11	48	14	10	1	172
90+	13	13	1	14	0	4	0	45
合 計	90	167	43	140	60	27	2	529

表 b-3-4 病型別年齢

	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	111	71.4	10.51	90	79.4	10.48
脳血栓	228	70.1	10.87	167	75.9	11.19
脳梗塞不明	51	70.2	9.52	43	75.6	9.03
脳出血	162	68.3	11.71	140	75.1	12.97
クモ膜下出血	24	57.0	15.28	60	70.1	11.94
一過性脳虚血発作	26	74.3	9.79	27	78.0	10.88
その他脳血管疾患	3	70.7	14.57	2	82.0	9.90

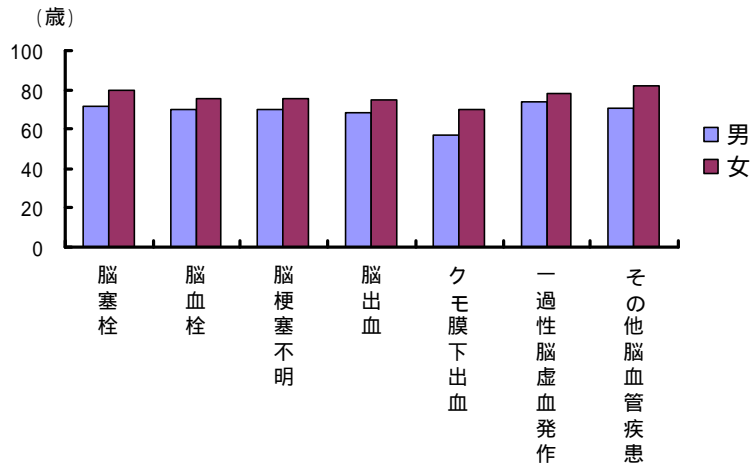


図 b-3-1 病型別年齢

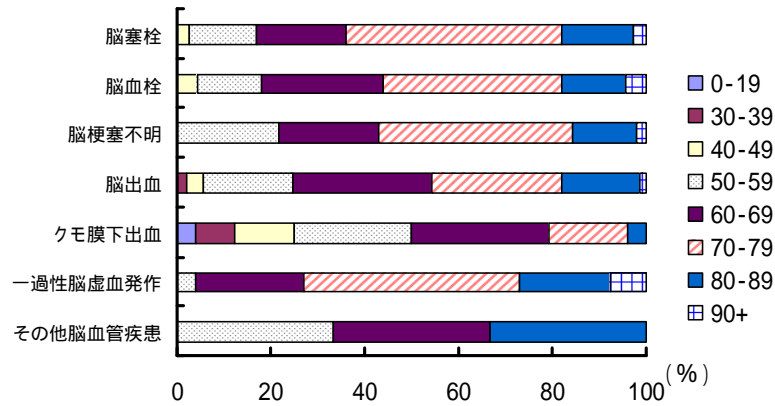


図 b-3-2 病型別年齢分布 (男)

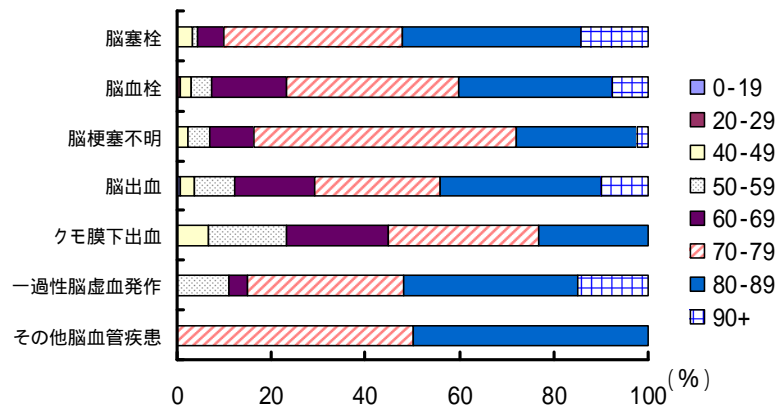
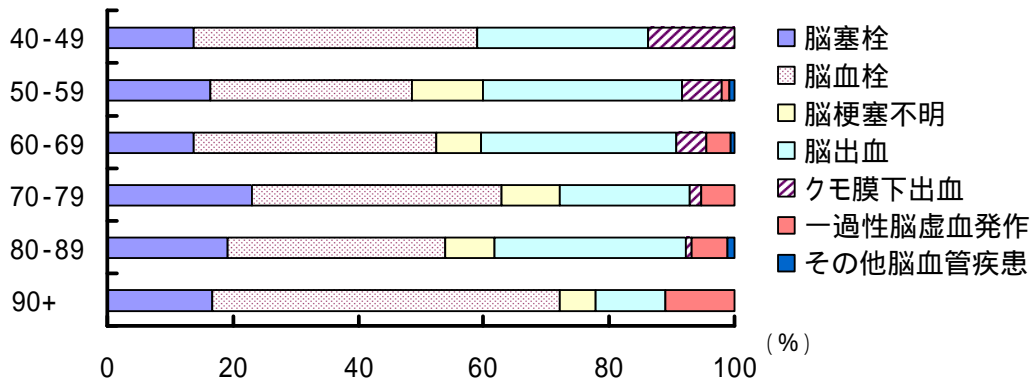


図 b-3-3 病型別年齢分布 (女)

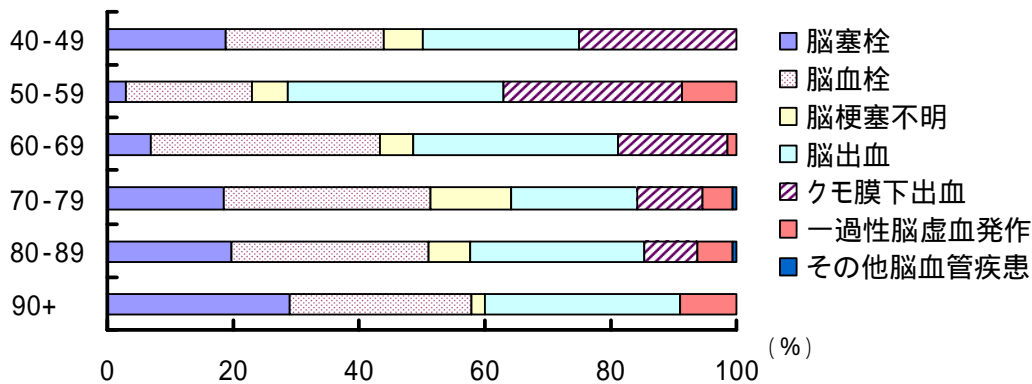
### 年齢別病型

男では50代は脳血栓、脳出血ともに32.0%であった。60代は脳血栓38.6%、脳出血31.4%であった。70代は脳血栓39.5%で最も多かった。80代は脳血栓34.8%、脳出血30.3%であった

女では50代は脳出血34.3%が最も多く、次いでクモ膜下出血28.6%であった。60代は脳血栓36.5%、脳出血32.4%であった。70代は脳血栓33.0%で最も多かった。80代は脳血栓31.4%、脳出血27.9%であった。



図b-3-4 年齢別病型(男)



図b-3-5 年齢別病型(女)

#### 4 病型別発症月

表 b-4-1 病型別発症月（全体）

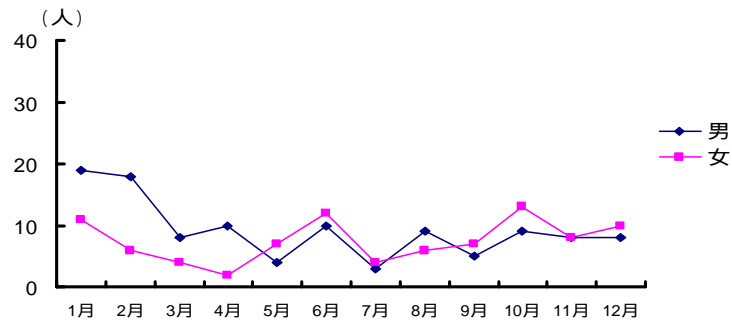
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	30	43	4	37	7	8	1	130
2月	24	39	3	30	8	3	0	107
3月	12	47	4	25	9	6	0	103
4月	12	28	7	24	8	1	0	80
5月	11	31	4	22	5	6	0	79
6月	22	28	11	18	7	6	1	93
7月	7	34	7	23	8	6	0	85
8月	15	24	13	16	8	2	0	78
9月	12	28	9	23	6	3	2	83
10月	22	25	13	36	7	4	0	107
11月	16	35	12	29	4	5	1	102
12月	18	33	7	19	7	3	0	87
合 計	201	395	94	302	84	53	5	1,134

表 b-4-2 病型別発症月（男）

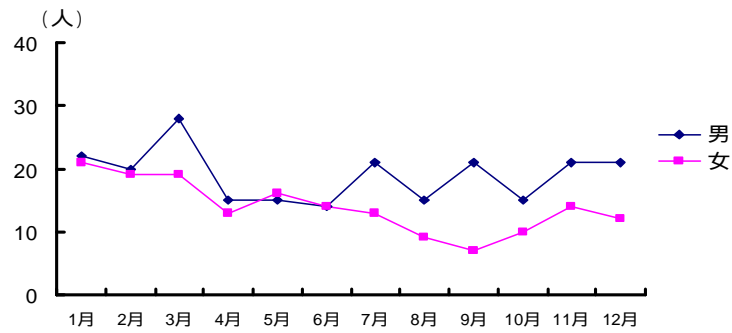
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	19	22	2	17	1	5	0	66
2月	18	20	3	16	4	1	0	62
3月	8	28	4	12	4	3	0	59
4月	10	15	3	15	4	0	0	47
5月	4	15	2	14	1	4	0	40
6月	10	14	4	8	0	2	1	39
7月	3	21	3	10	2	4	0	43
8月	9	15	6	9	1	0	0	40
9月	5	21	3	10	3	1	1	44
10月	9	15	9	27	1	0	0	61
11月	8	21	7	12	2	4	1	55
12月	8	21	5	12	1	2	0	49
合 計	111	228	51	162	24	26	3	605

表 b-4-3 病型別発症月（女）

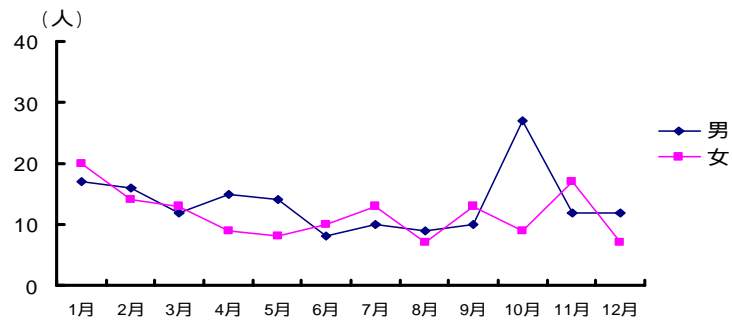
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	11	21	2	20	6	3	1	64
2月	6	19	0	14	4	2	0	45
3月	4	19	0	13	5	3	0	44
4月	2	13	4	9	4	1	0	33
5月	7	16	2	8	4	2	0	39
6月	12	14	7	10	7	4	0	54
7月	4	13	4	13	6	2	0	42
8月	6	9	7	7	7	2	0	38
9月	7	7	6	13	3	2	1	39
10月	13	10	4	9	6	4	0	46
11月	8	14	5	17	2	1	0	47
12月	10	12	2	7	6	1	0	38
合 計	90	167	43	140	60	27	2	529



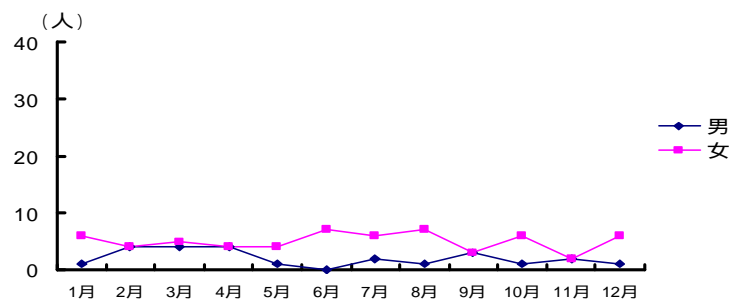
図b-4-1 月別発症数(脳塞栓)



図b-4-2 月別発症数(脳血栓)



図b-4-3 月別発症数(脳出血)



図b-4-4 月別発症数(クモ膜下出血)

## 5 病型別発症曜日

表 b-5-1 病型別発症曜日（全体）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	17	51	14	44	8	8	0	142
月	33	66	22	48	11	4	1	185
火	31	56	7	46	19	10	0	169
水	30	60	11	51	12	4	0	168
木	33	51	12	32	12	3	1	144
金	32	54	16	48	10	14	2	176
土	25	57	12	33	12	10	1	150
合 計	201	395	94	302	84	53	5	1,134

表 b-5-2 病型別発症曜日（男）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	10	33	11	24	1	1	0	80
月	19	39	12	22	3	2	1	98
火	19	32	4	23	5	6	0	89
水	17	29	7	29	8	1	0	91
木	15	29	6	20	4	2	0	76
金	20	29	7	24	1	6	1	88
土	11	37	4	20	2	8	1	83
合 計	111	228	51	162	24	26	3	605

表 b-5-3 病型別発症曜日（女）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	7	18	3	20	7	7	0	62
月	14	27	10	26	8	2	0	87
火	12	24	3	23	14	4	0	80
水	13	31	4	22	4	3	0	77
木	18	22	6	12	8	1	1	68
金	12	25	9	24	9	8	1	88
土	14	20	8	13	10	2	0	67
合 計	90	167	43	140	60	27	2	529

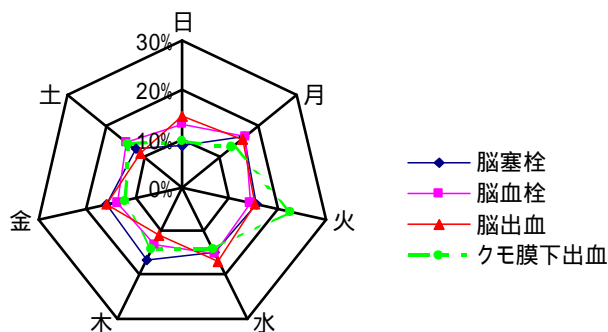


図 b-5 曜日別発症割合（全体）

6 同意の有無

市町村が行う在宅保健福祉サービスの提供希望者の情報提供同意率は 31.0%であった。

表 b-6 同意の有無

患者の同意	男	女	総計
有	194	159	353

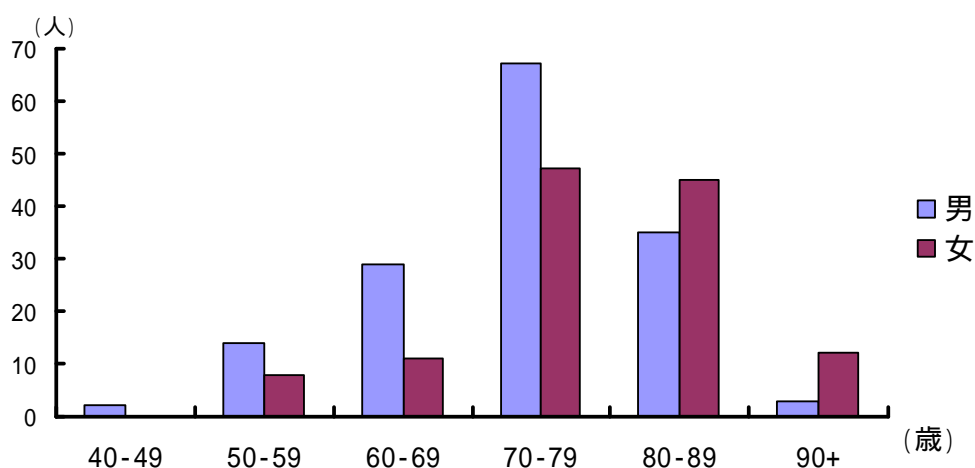
c 再発者

1 男女別年齢階級別対象数

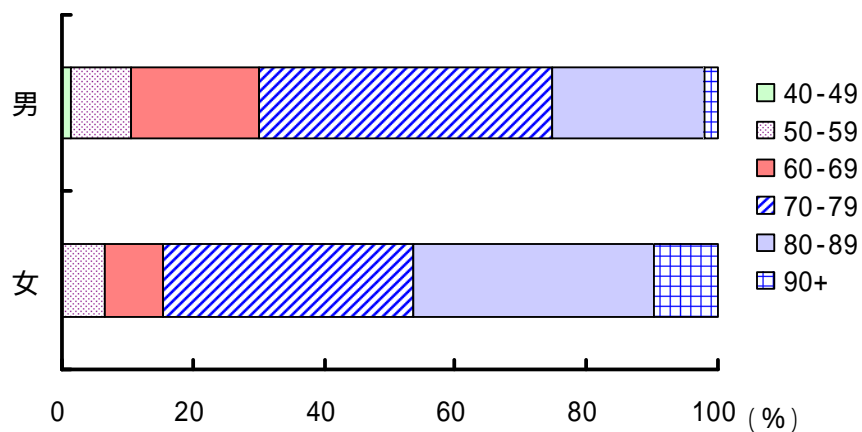
男 150 人に対し、女 123 人で男が多かった。平均年齢は男 73.2 歳、女 78.2 歳で女が高かった。

表 c-1 対象者の年齢分布

年齢階級	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
40-49	2	48.5	0.71	0	-	-
50-59	14	55.1	2.32	8	54.5	3.02
60-69	29	65.3	2.62	11	65.4	3.32
70-79	67	74.7	2.90	47	75.5	2.47
80-89	35	83.7	2.85	45	84.2	2.84
90+	3	92.7	3.79	12	93.3	3.17
合計	150	73.2	9.65	123	78.2	9.88



図c-1-1 対象者の年齢分布



図c-1-2 男女別年齢分布

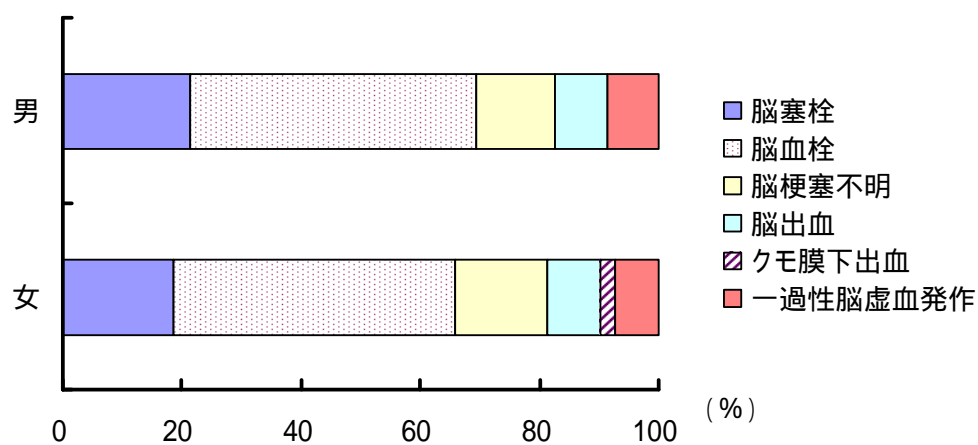
## 2 男女別病型

全体では脳梗塞 82.1%、脳出血 8.8%、一過性脳虚血発作 8.1%であった。

男では脳梗塞 82.7%、脳出血、一過性脳虚血発作とも 8.7%であった。女では脳梗塞 81.3%、脳出血 8.9%、一過性脳虚血発作 7.3%であった。

表 c-2 男女別病型

	男	女	全体
脳塞栓	32	23	55
脳血栓	72	58	130
脳梗塞不明	20	19	39
脳出血	13	11	24
クモ膜下出血	0	3	3
一過性脳虚血発作	13	9	22
その他脳血管疾患	0	0	0
合計	150	123	273



図c-2 男女別病型

### 3 病型別年齢分布

男では脳塞栓は70代43.8%で最も多かった。脳血栓は70代40.3%で最も多く、次いで60代23.6%、80代19.4%であった。

女では脳塞栓は70代39.1%、80代34.8%であった。脳血栓は70代39.7%、80代34.5%であった。

表 c-3-1 病型別年齢分布（全体）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
40-49	0	2	0	0	0	0	0	2
50-59	3	12	1	4	2	0	0	22
60-69	4	25	4	3	0	4	0	40
70-79	23	52	16	11	0	12	0	114
80-89	20	34	15	4	1	6	0	80
90+	5	5	3	2	0	0	0	15
合 計	55	130	39	24	3	22	0	273

表 c-3-2 病型別年齢分布（男）

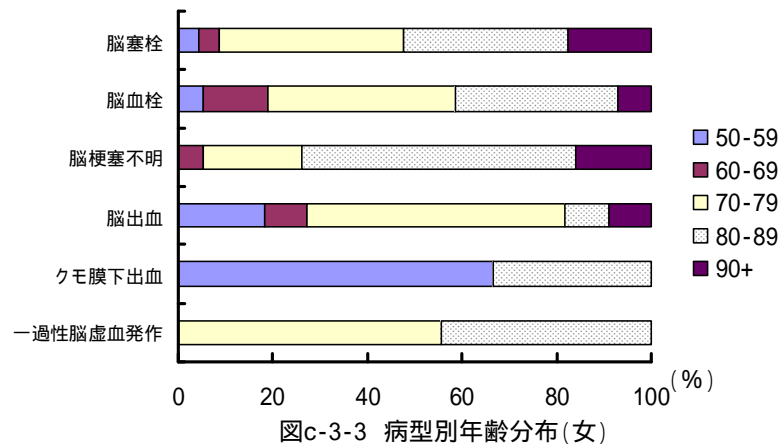
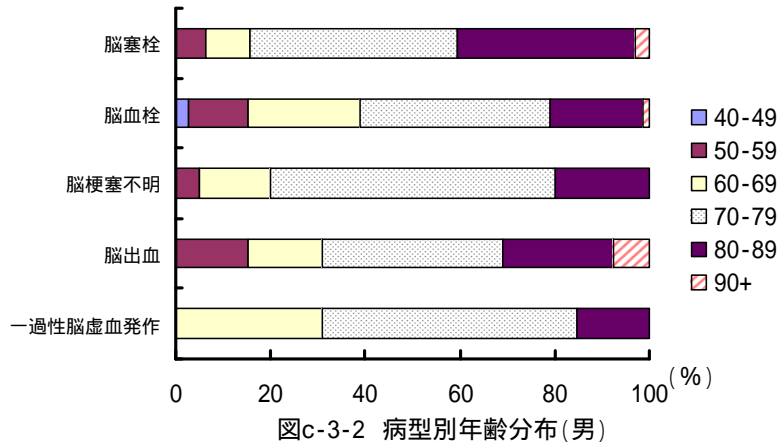
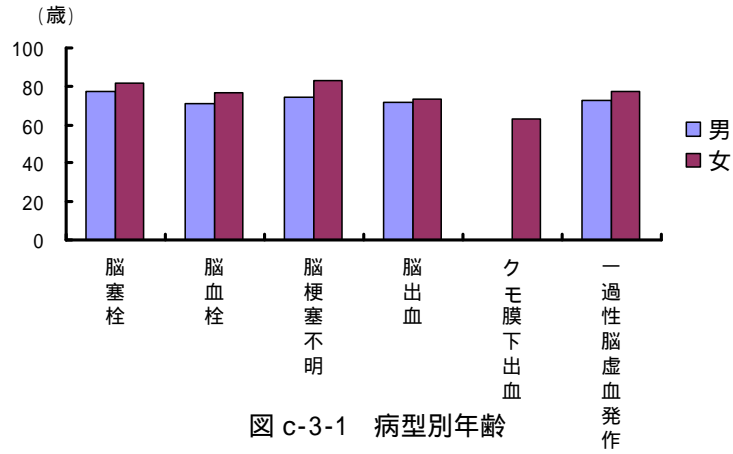
年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
40-49	0	2	0	0	0	0	0	2
50-59	2	9	1	2	0	0	0	14
60-69	3	17	3	2	0	4	0	29
70-79	14	29	12	5	0	7	0	67
80-89	12	14	4	3	0	2	0	35
90+	1	1	0	1	0	0	0	3
合 計	32	72	20	13	0	13	0	150

表 c-3-3 病型別年齢分布（女）

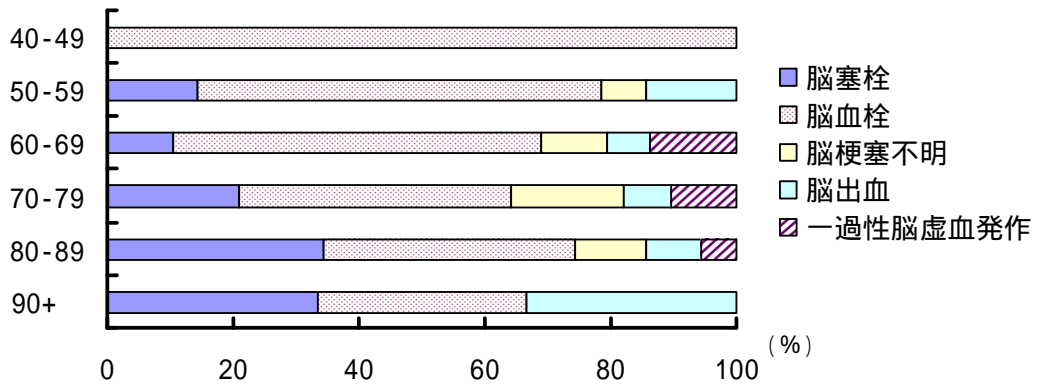
年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
40-49	0	0	0	0	0	0	0	0
50-59	1	3	0	2	2	0	0	8
60-69	1	8	1	1	0	0	0	11
70-79	9	23	4	6	0	5	0	47
80-89	8	20	11	1	1	4	0	45
90+	4	4	3	1	0	0	0	12
合 計	23	58	19	11	3	9	0	123

表 c-3-4 病型別年齢

	男			女		
	対象数	平均(歳)	標準偏差	対象数	平均(歳)	標準偏差
脳塞栓	32	77.5	9.52	23	81.2	9.40
脳血栓	72	71.3	10.14	58	77.0	9.23
脳梗塞不明	20	74.4	6.42	19	83.4	7.48
脳出血	13	71.9	10.88	11	73.6	11.92
クモ膜下出血	0	-	-	3	62.7	19.35
一過性脳虚血発作	13	72.5	7.50	9	77.6	4.64
その他脳血管疾患	0	-	-	0	-	-



# 年齡別病型



図c-3-4 年齡別病型(男)

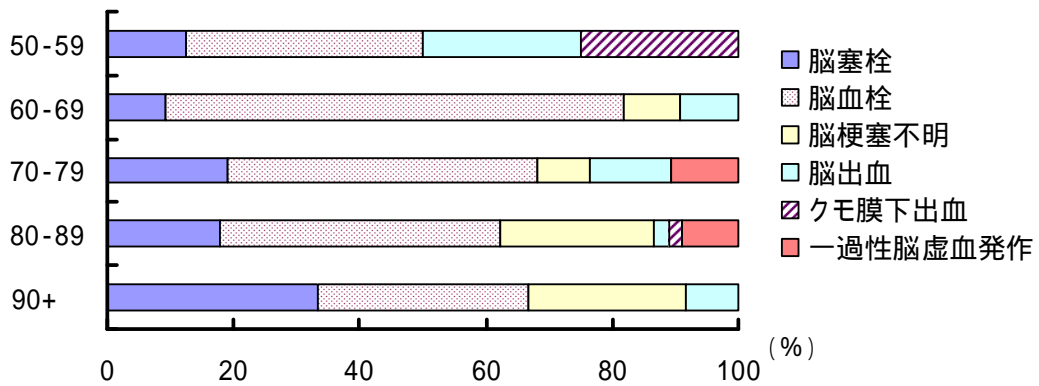


図 c-3-5 年齡別病型(女)

#### 4 病型別発症月

表 c-4-1 病型別発症月（全体）

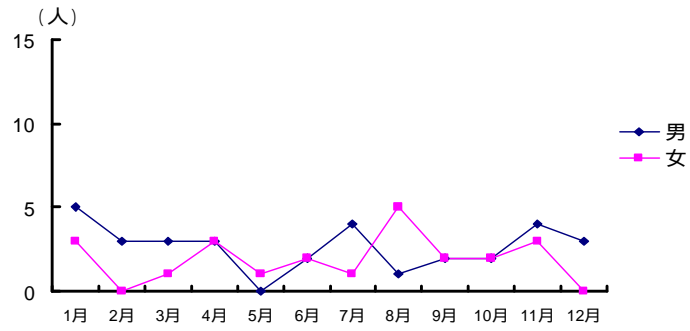
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	8	11	7	2	0	3	0	31
2月	3	20	0	2	0	3	0	28
3月	4	12	1	1	0	3	0	21
4月	6	16	2	1	0	1	0	26
5月	1	7	2	1	0	1	0	12
6月	4	8	5	3	0	3	0	23
7月	5	8	3	0	0	1	0	17
8月	6	9	4	0	1	1	0	21
9月	4	7	2	4	0	0	0	17
10月	4	11	10	3	1	1	0	30
11月	7	9	2	5	1	2	0	26
12月	3	12	1	2	0	3	0	21
合 計	55	130	39	24	3	22	0	273

表 c-4-2 病型別発症月（男）

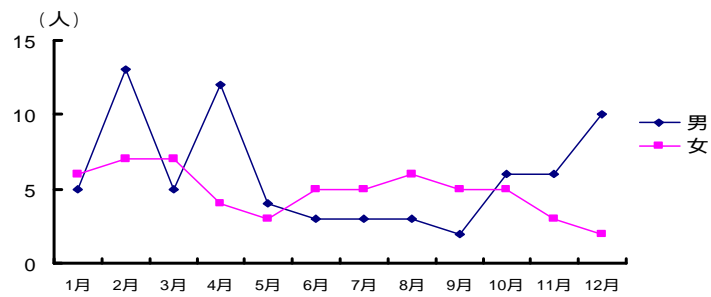
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	5	5	4	0	0	1	0	15
2月	3	13	0	1	0	2	0	19
3月	3	5	0	1	0	2	0	11
4月	3	12	1	1	0	0	0	17
5月	0	4	2	0	0	0	0	6
6月	2	3	4	1	0	2	0	12
7月	4	3	2	0	0	1	0	10
8月	1	3	3	0	0	1	0	8
9月	2	2	0	3	0	0	0	7
10月	2	6	1	2	0	1	0	12
11月	4	6	2	4	0	2	0	18
12月	3	10	1	0	0	1	0	15
合 計	32	72	20	13	0	13	0	150

表 c-4-3 病型別発症月（女）

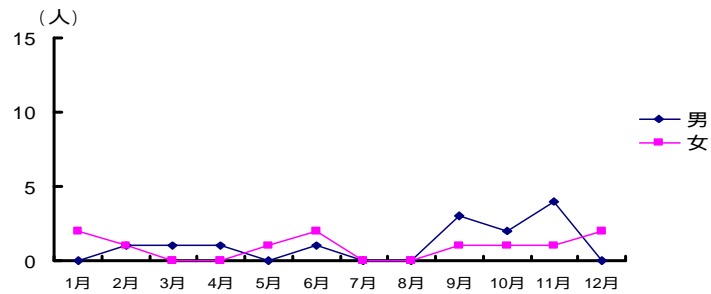
発症月	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
1月	3	6	3	2	0	2	0	16
2月	0	7	0	1	0	1	0	9
3月	1	7	1	0	0	1	0	10
4月	3	4	1	0	0	1	0	9
5月	1	3	0	1	0	1	0	6
6月	2	5	1	2	0	1	0	11
7月	1	5	1	0	0	0	0	7
8月	5	6	1	0	1	0	0	13
9月	2	5	2	1	0	0	0	10
10月	2	5	9	1	1	0	0	18
11月	3	3	0	1	1	0	0	8
12月	0	2	0	2	0	2	0	6
合 計	23	58	19	11	3	9	0	123



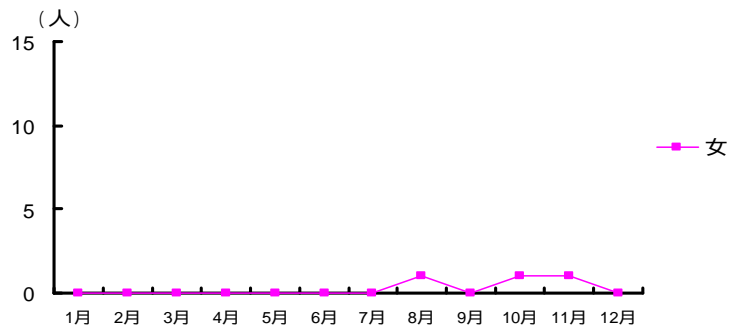
図c-4-1 月別発症数(脳塞栓)



図c-4-2 月別発症数(脳血栓)



図c-4-3 月別発症数(脳出血)



図c-4-4 月別発症数(クモ膜下出血)

## 5 病型別発症曜日

表 c-5-1 病型別発症曜日（全体）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	6	10	5	5	1	4	0	31
月	11	21	9	1	1	3	0	46
火	9	27	3	3	0	1	0	43
水	4	19	3	4	0	2	0	32
木	5	22	5	3	1	3	0	39
金	12	12	11	2	0	5	0	42
土	8	19	3	6	0	4	0	40
合 計	55	130	39	24	3	22	0	273

表 c-5-2 病型別発症曜日（男）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	4	7	2	1	0	3	0	17
月	4	8	5	0	0	2	0	19
火	7	16	2	2	0	1	0	28
水	3	8	1	3	0	0	0	15
木	3	14	3	2	0	2	0	24
金	5	10	5	0	0	3	0	23
土	6	9	2	5	0	2	0	24
合 計	32	72	20	13	0	13	0	150

表 c-5-3 病型別発症曜日（女）

発症日	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
日	2	3	3	4	1	1	0	14
月	7	13	4	1	1	1	0	27
火	2	11	1	1	0	0	0	15
水	1	11	2	1	0	2	0	17
木	2	8	2	1	1	1	0	15
金	7	2	6	2	0	2	0	19
土	2	10	1	1	0	2	0	16
合 計	23	58	19	11	3	9	0	123

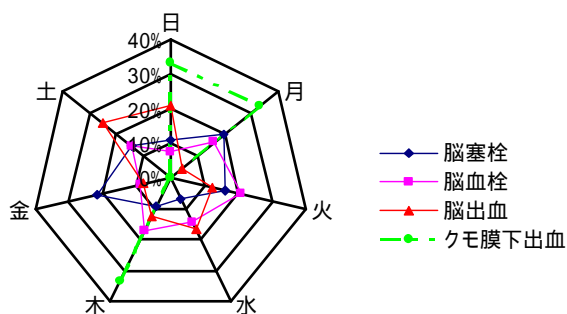


図 c-5 曜日別発症割合（全体）

## 6 同意の有無

市町村が行う在宅保健福祉サービスの提供希望者の情報提供同意率は 40.3%であった。

表 c-6 同意の有無

患者の同意	男	女	総計
有	58	52	110

B 患者調査票

1 市町村別返送状況

表1 市町村別返送状況

	送付数	返送数	返送率(%)		送付数	返送数	返送率(%)
宮崎市	84	84	100.0	西都市	73	73	100.0
清武町	1	1	100.0	高鍋町	20	20	100.0
田野町	3	3	100.0	新富町	24	24	100.0
佐土原町	31	31	100.0	西米良村	5	5	100.0
高岡町	6	6	100.0	木城町	11	11	100.0
国富町	11	11	100.0	川南町	16	16	100.0
綾町	4	4	100.0	都農町	7	7	100.0
日南市	4	4	100.0	日向市	18	18	100.0
串間市	1	1	100.0	門川町	7	7	100.0
北郷町	-	-	-	東郷町	1	1	100.0
南郷町	2	2	100.0	南郷村	-	-	-
都城市	12	12	100.0	西郷村	2	2	100.0
三股町	3	3	100.0	北郷村	-	-	-
山之口町	-	-	-	諸塚村	1	1	100.0
高城町	3	3	100.0	椎葉村	1	1	100.0
山田町	-	-	-	延岡市	73	73	100.0
高崎町	1	1	100.0	北方町	2	2	100.0
小林市	-	-	-	北川町	3	3	100.0
えびの市	8	8	100.0	北浦町	2	2	100.0
高原町	1	1	100.0	高千穂町	21	21	100.0
野尻町	1	1	100.0	日之影町	7	7	100.0
須木村	-	-	-	五ヶ瀬町	-	-	-

2 退院後から調査までの経過日数

表2 経過日数

日数	人数
0-9	36
10-19	33
20-29	33
30-39	21
40-49	11
50-59	13
60+	41
入院中	51
合計	239

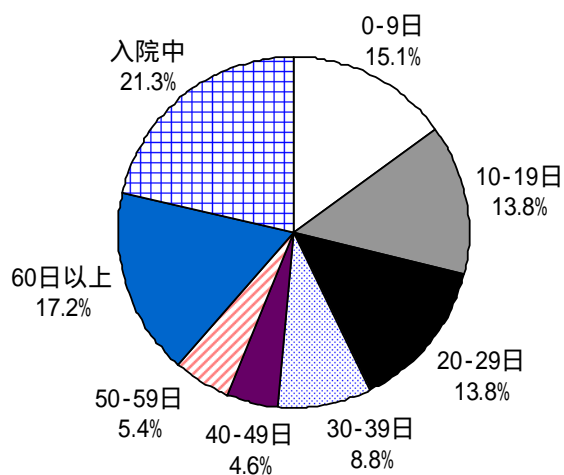


図2 退院後から調査までの経過日数

### 3 検診受診状況

表3 検診受診状況

受診状況	人数
毎年受診	114
時々受診	39
未受診	63
医療機関入通院中	135
不明	9
合計	360

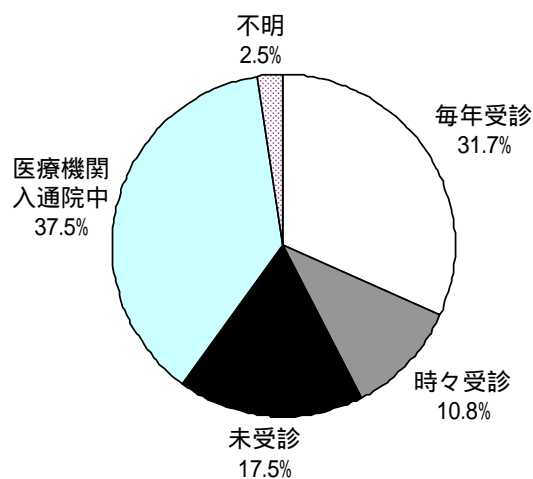


図3 検診受診状況

表4 異常指摘状況

受診状況	人数
異常指摘あり	75
異常指摘なし	50
不明	28
合計	153

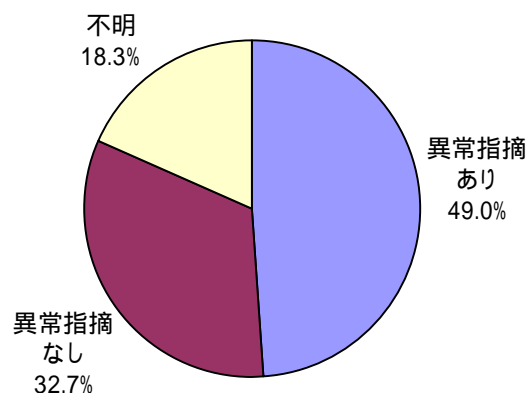


図4 検診受診者への異常指摘状況

### 4 未記入の理由

表5 未記入の理由

未記入の理由	人数
不在	30
入院中	26
死亡	23
施設入所	12
調査拒否	4
電話番号違い	2
その他	6
合計	103

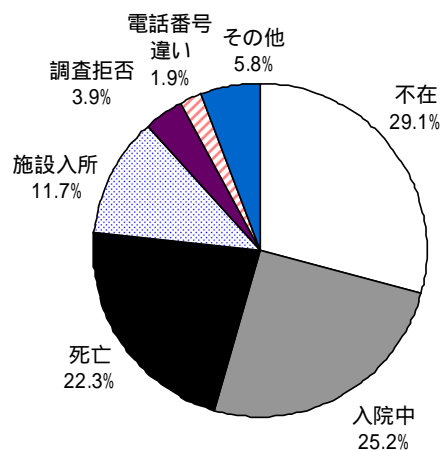


図5 未記入の理由

a 登録者

1 男女別年齢階級別対象者数

男 211 人、女 156 人で男が多かった。平均年齢は男 69.9 歳、女 76.6 歳で女が高かった。

表 a-1 対象者の年齢分布 (歳)

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
30-39	1	39.0	-	0	-	-
40-49	7	45.4	2.64	4	45.3	3.86
50-59	22	56.0	2.43	4	54.5	3.70
60-69	60	64.5	2.84	20	64.7	2.89
70-79	88	74.1	2.78	67	74.9	3.15
80-89	31	83.4	2.86	52	84.7	2.89
90+	2	94.0	1.41	9	93.2	1.48
合計	211	69.9	10.02	156	76.6	10.21

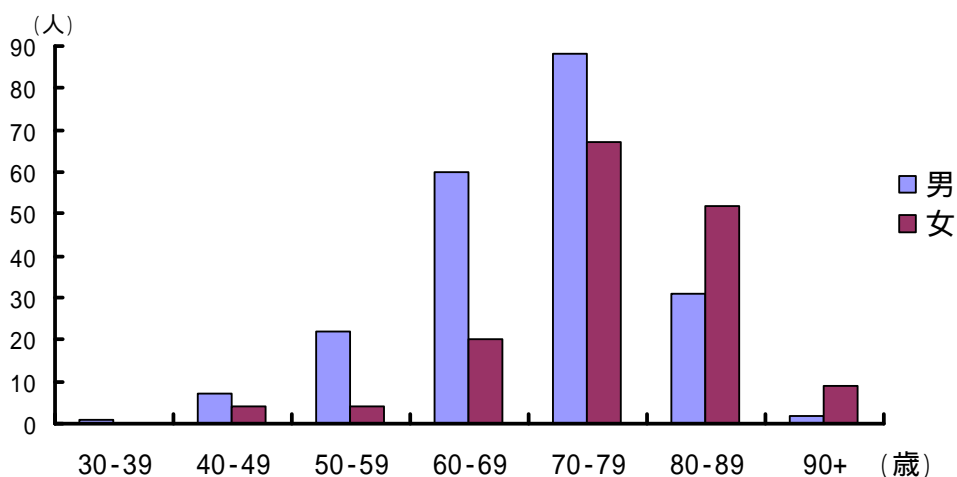


図 a-1-1 対象者の年齢分布

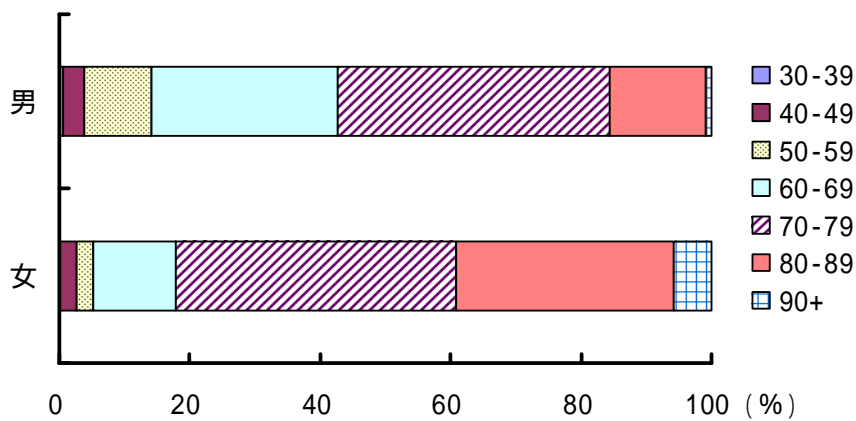


図 a-1-2 男女別年齢分布

## 2 男女別病型

全体では脳梗塞 72.1%、脳出血 17.8%、クモ膜下出血 3.8%、一過性脳虚血発作 6.0%であった。男では脳梗塞 76.7%、脳出血 14.3%であった。女では脳梗塞 65.8%、脳出血 22.6%であった。

表 a-2 男女別病型

	男	女	全体
脳塞栓	32	18	50
脳血栓	110	74	184
脳梗塞不明	19	10	29
脳出血	30	35	65
クモ膜下出血	5	9	14
一過性脳虚血発作	14	8	22
その他脳血管疾患	0	1	1
合計	210	155	365

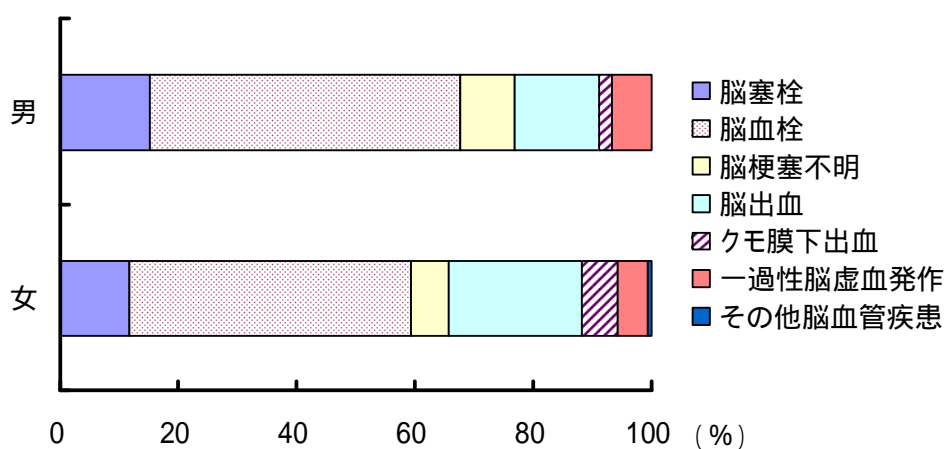


図 a-2 男女別病型

### 3 病型別年齢分布

表 a-3-1 病型別年齢分布（全体）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
30-39	0	0	0	1	0	0	0	1
40-49	1	4	0	4	2	0	0	11
50-59	4	12	2	6	1	1	0	26
60-69	6	46	4	15	3	6	0	80
70-79	26	76	13	22	7	8	1	153
80-89	11	42	10	12	1	7	0	83
90+	2	4	0	5	0	0	0	11
合 計	50	184	29	65	14	22	1	365

表 a-3-2 病型別年齢分布（男）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
30-39	0	0	0	1	0	0	0	1
40-49	0	4	0	2	1	0	0	7
50-59	4	12	2	3	1	0	0	22
60-69	5	35	4	9	1	6	0	60
70-79	19	41	10	11	2	4	0	87
80-89	4	16	3	4	0	4	0	31
90+	0	2	0	0	0	0	0	2
合 計	32	110	19	30	5	14	0	210

表 a-3-3 病型別年齢分布（女）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞 不明	脳出血	クモ膜下 出血	一過性脳 虚血発作	その他脳 血管疾患	全 体
30-39	0	0	0	0	0	0	0	0
40-49	1	0	0	2	1	0	0	4
50-59	0	0	0	3	0	1	0	4
60-69	1	11	0	6	2	0	0	20
70-79	7	35	3	11	5	4	1	66
80-89	7	26	7	8	1	3	0	52
90+	2	2	0	5	0	0	0	9
合 計	18	74	10	35	9	8	1	155

表 a-3-4 病型別年齢

(歳)

	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
脳塞栓	32	71.8	9.12	18	79.3	12.25
脳血栓	110	69.4	9.89	74	77.1	7.78
脳梗塞不明	19	71.6	8.83	10	83.1	5.22
脳出血	30	68.5	11.69	35	74.4	13.79
クモ膜下出血	5	61.2	11.39	9	69.9	9.78
一過性脳虚血発作	14	73.7	9.41	8	75.8	8.99
その他脳血管疾患	0	-	-	1	75.0	-

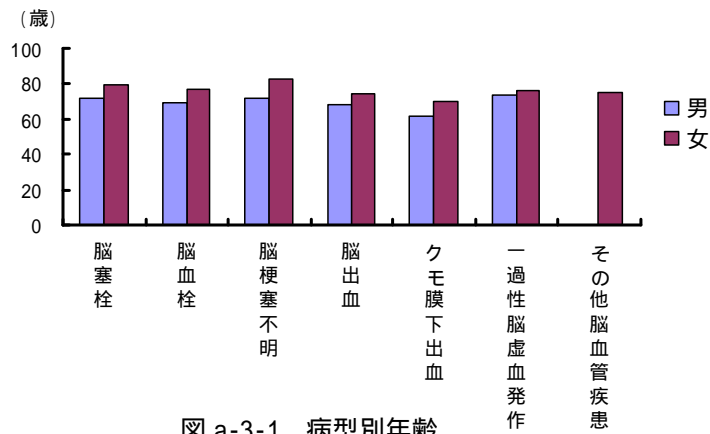


図 a-3-1 病型別年齢

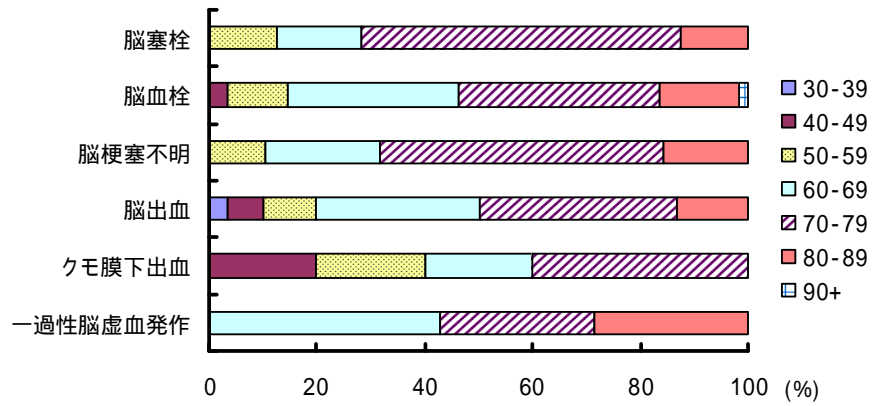


図 a-3-2 病型別年齢分布 (男)

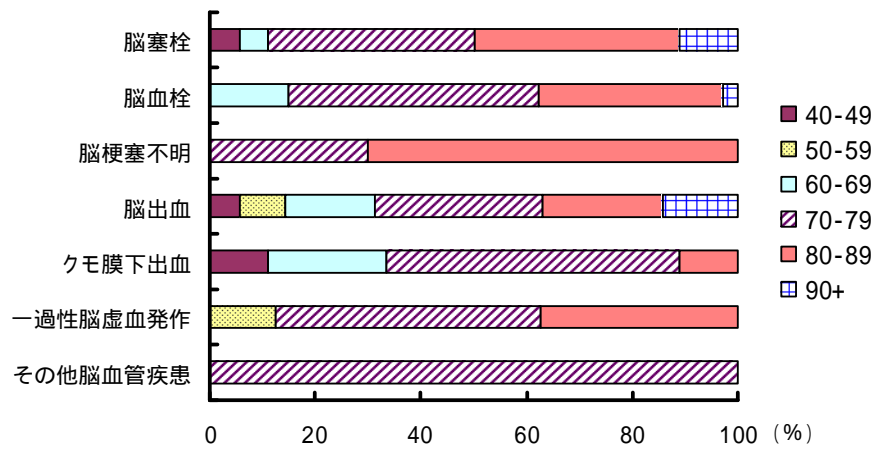


図 a-3-3 病型別年齢分布 (女)

# 年齢別病型

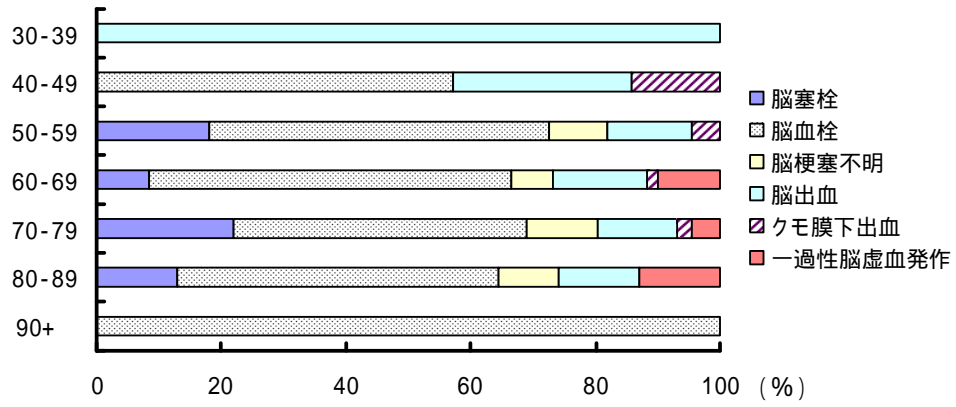


図 a-3-4 年齢別病型 (男)

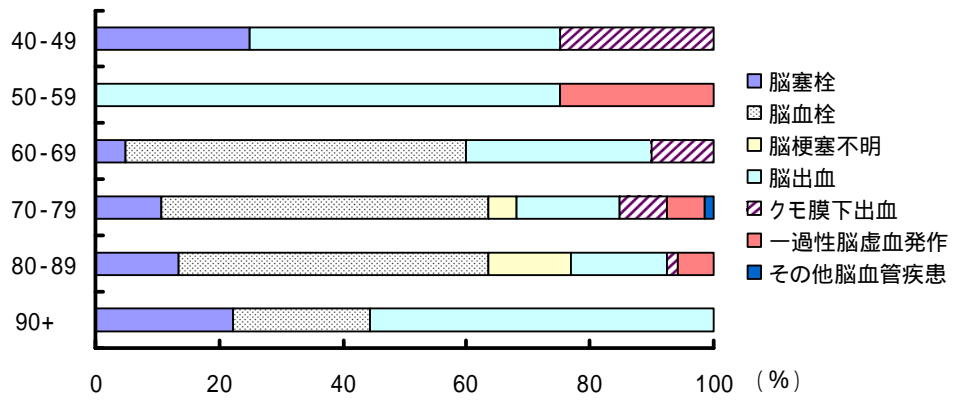


図 a-3-5 年齢別病型 (女)

#### 4 既往歴

男の脳塞栓では高血圧 43.8%、糖尿病と不整脈 18.8%であった。脳血栓では高血圧 54.3%、糖尿病 29.5%であった。脳出血では高血圧 41.7%、一過性脳虚血発作では高血圧 35.7%、糖尿病 21.4%であった。

女の脳塞栓では高血圧 60.0%、不整脈 26.7%であった。脳血栓では高血圧 63.9%、高脂血症 12.5%であった。脳出血では高血圧 63.6%、クモ膜下出血では高血圧 33.3%であった。

表 a-4-1 既往歴（男）

	脳塞栓 (n=32)	脳血栓 (n=105)	脳梗塞 不明 (n=18)	脳出血 (n=24)	クモ膜下 出血 (n=5)	一過性脳 虚血発作 (n=14)	その他脳 血管疾患 (n=0)
高血圧	14	57	10	10	0	5	0
糖尿病	6	31	0	4	1	3	0
虚血性心疾患	3	10	2	1	0	0	0
高脂血症	2	8	3	0	0	2	0
不整脈	6	6	3	2	0	1	0
その他	13	23	4	8	0	6	0
なし	5	18	3	6	4	3	0

表 a-4-2 既往歴（女）

	脳塞栓 (n=15)	脳血栓 (n=72)	脳梗塞 不明 (n=10)	脳出血 (n=33)	クモ膜下 出血 (n=9)	一過性脳 虚血発作 (n=8)	その他脳 血管疾患 (n=1)
高血圧	9	46	6	21	3	6	1
糖尿病	2	6	1	5	2	1	0
虚血性心疾患	3	6	2	0	1	2	0
高脂血症	2	9	3	2	2	1	0
不整脈	4	3	1	1	0	0	0
その他	5	15	2	8	3	3	0
なし	2	14	1	6	1	0	0

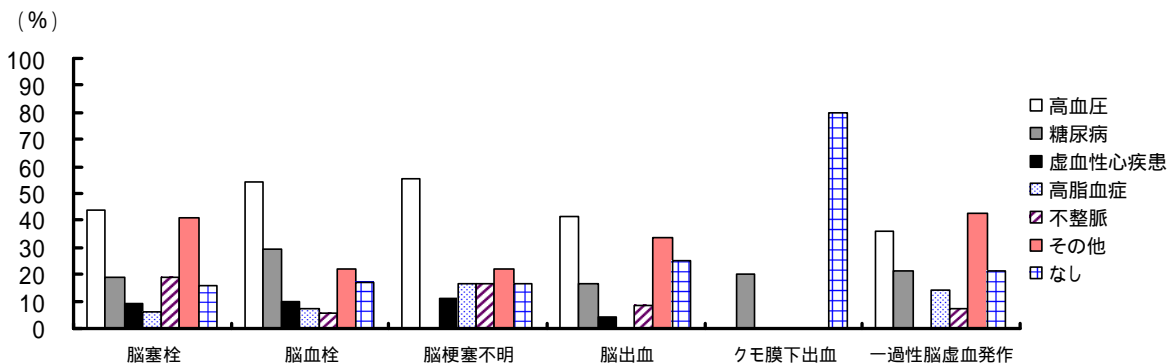


図 a-4-1 既往歴 (男)

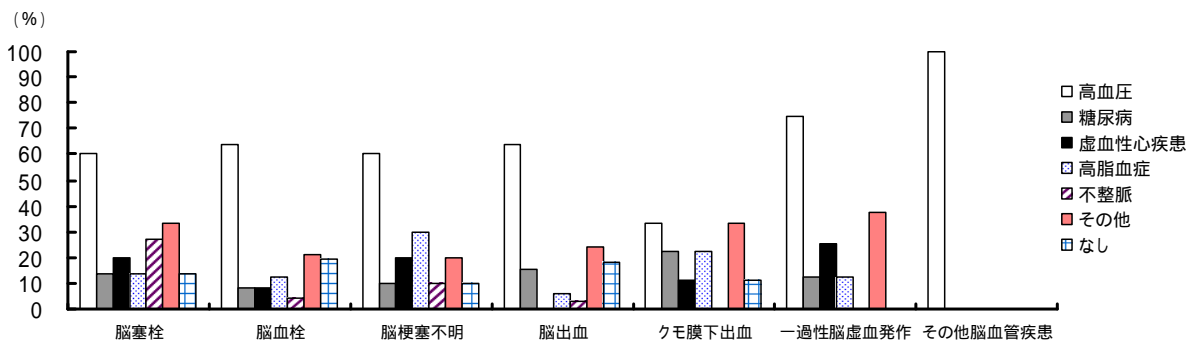


図 a-4-2 既往歴 (女)

表 a-4-3 高血圧と発症年齢

(歳)

既往歴	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
高血圧あり	97	69.4	9.60	93	77.2	9.79
高血圧なし	114	70.4	10.39	63	75.8	10.83

## 5 家族歴

脳塞栓では高血圧 41.5%、脳卒中 24.4%、虚血性心疾患 9.8%であった。脳血栓では高血圧 37.3%、脳卒中 30.2%、糖尿病 12.4%であった。脳出血では高血圧 45.0%、脳卒中 33.3%であった。一過性脳虚血発作では高血圧 57.1%、脳卒中 38.1%であった。

表 a-5-1 家族歴

表 a-5-1 家族歴 (n=328)	
高血圧	130
糖尿病	36
虚血性心疾患	15
高脂血症	2
不整脈	3
脳卒中	100
その他	25
なし	113

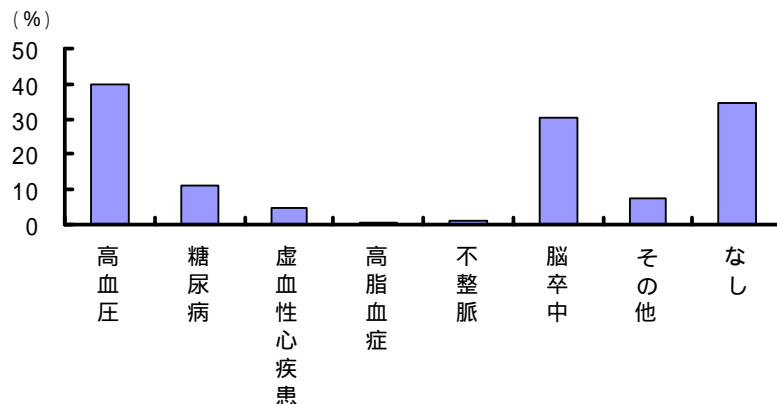


図 a-5-1 家族歴

表 a-5-2 家族歴

	脳塞栓 (n=41)	脳血栓 (n=169)	脳梗塞 不明 (n=24)	脳出血 (n=60)	クモ膜下 出血 (n=12)	一過性脳 虚血発作 (n=21)	その他脳 血管疾患 (n=1)
高血圧	17	63	6	27	3	12	0
糖尿病	0	21	3	8	0	3	0
虚血性心疾患	4	9	1	1	0	0	0
高脂血症	0	1	0	1	0	0	0
不整脈	1	1	0	0	1	0	0
脳卒中	10	51	8	20	2	8	0
その他	3	8	2	9	0	2	0
なし	19	61	8	13	7	4	1

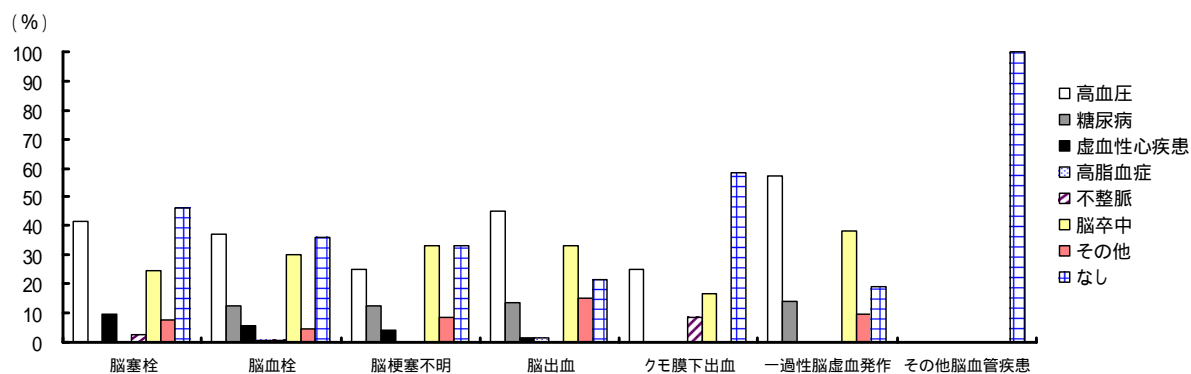


図 a-5-2 家族歴

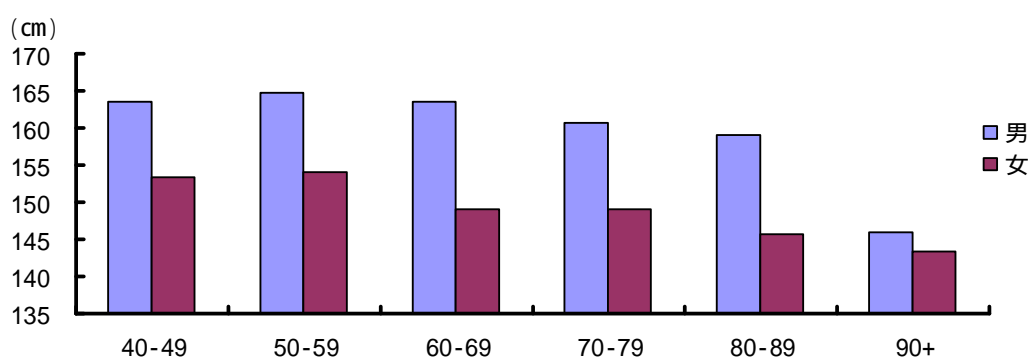
## 6 発症前の身長・体重

### 1) 身長

表 a-6-1 身長

(cm)

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
30-39	0	-	-	0	-	-
40-49	6	163.5	4.04	4	153.4	3.10
50-59	20	164.7	4.80	4	154.1	3.74
60-69	53	163.7	6.79	18	149.0	5.33
70-79	63	160.7	5.82	49	149.0	5.62
80-89	17	158.9	6.32	30	145.7	6.81
90+	2	146.0	1.41	3	143.3	2.89



### 2) 体重

図 a-6-1 身長

表 a-6-2 体重

(kg)

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
30-39	0	-	-	0	-	-
40-49	6	66.2	11.75	3	58.3	10.69
50-59	18	64.6	7.59	4	60.4	10.35
60-69	51	63.3	9.24	18	55.4	9.31
70-79	63	58.5	6.33	50	50.3	9.40
80-89	19	57.8	8.46	33	46.4	9.50
90+	2	46.0	1.41	4	45.0	7.79

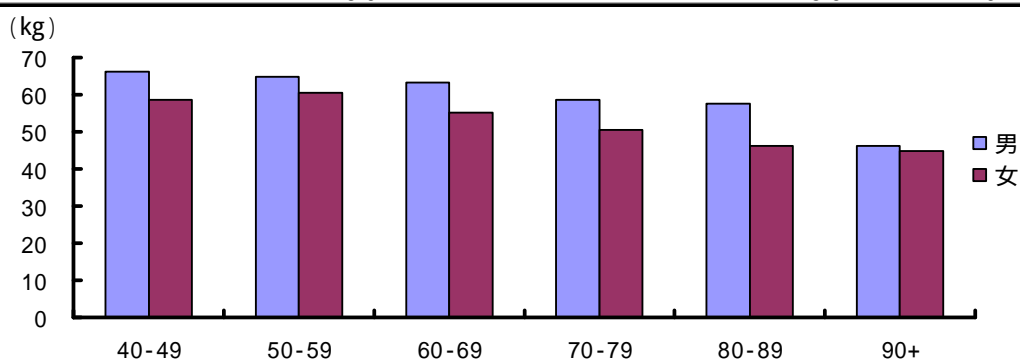


図 a-6-2 体重

3) BMI 【Body Mass index、体重(kg) / 身長(m)<sup>2</sup>】

男の23.2%、女の26.9%が肥満であった。

表 a-6-3 BMI

(kg/m<sup>2</sup>)

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
30-39	0	-	-	0	-	-
40-49	6	24.7	3.80	3	25.2	4.28
50-59	18	23.9	2.58	4	25.4	4.25
60-69	51	23.5	2.80	18	24.9	3.62
70-79	61	22.8	2.33	46	22.6	3.74
80-89	17	23.6	3.02	30	21.9	3.97
90+	2	21.6	0.25	3	20.2	2.42

表 a-6-4 BMI による肥満判定

BMI判定	男	女
やせ(18.5未満)	5	14
普通(18.5以上25未満)	114	62
肥満(25以上)	36	28

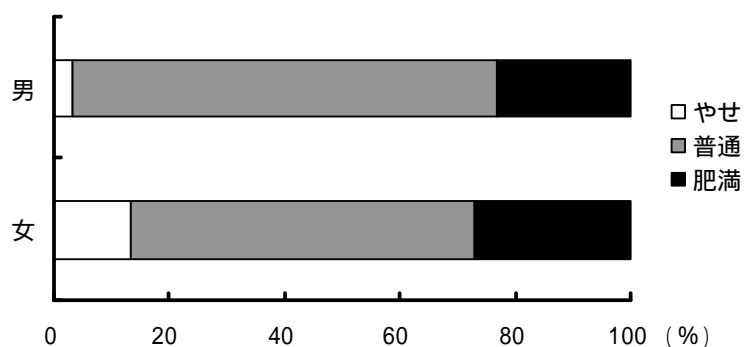


図 a-6-3 BMI による肥満判定

## 7 発症前の喫煙習慣

男の34.1%、女の7.9%が喫煙していた。

表 a-7-1 喫煙習慣

	男	女	全体
喫煙していた	70	12	82
喫煙していなかった	134	136	270
不明	1	4	5
合計	205	152	357

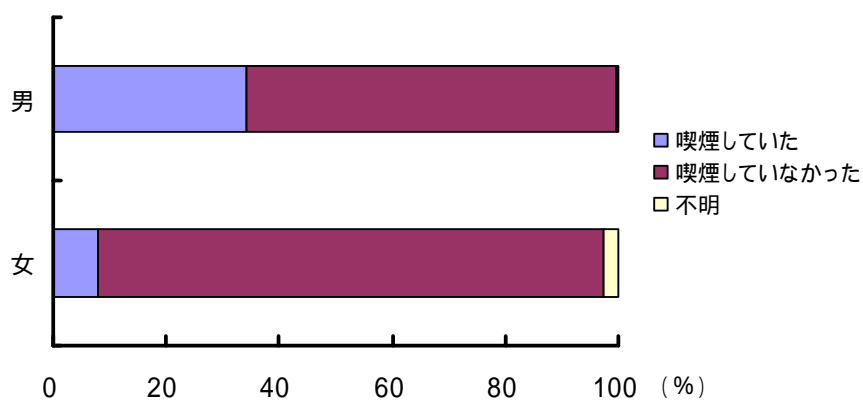


図 a-7-1 喫煙習慣

表 a-7-2 病型別喫煙習慣

	男		女	
	喫煙あり	喫煙なし	喫煙あり	喫煙なし
脳塞栓	12	19	2	14
脳血栓	39	67	5	66
脳梗塞不明	6	12	0	10
脳出血	10	20	3	32
クモ膜下出血	0	5	0	7
一過性脳虚血発作	2	11	1	6
その他脳血管疾患	0	0	0	1
合計	69	134	11	136

喫煙と発症年齢

表 a-7-3 喫煙と発症年齢（男）

（歳）

	喫煙あり			喫煙なし		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
脳塞栓	12	73.8	9.25	19	70.5	9.30
脳血栓	39	67.6	9.04	67	70.2	10.24
脳出血	10	70.8	8.11	20	67.4	13.17

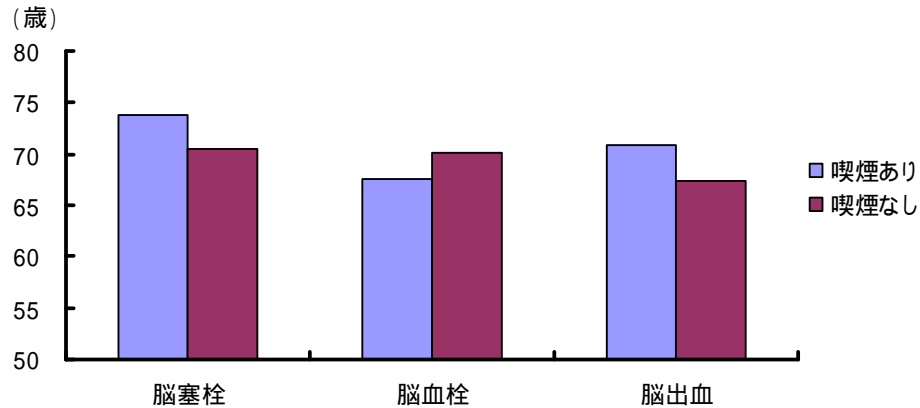


図 a-7-2 喫煙と発症年齢（男）

8 発症前の飲酒習慣

男の62.7%、女の13.3%が飲酒していた。

	表 a-8-1 飲酒習慣		
	男	女	全体
飲酒していた	128	20	148
飲酒していなかった	73	127	200
不明	3	3	6
合計	204	150	354

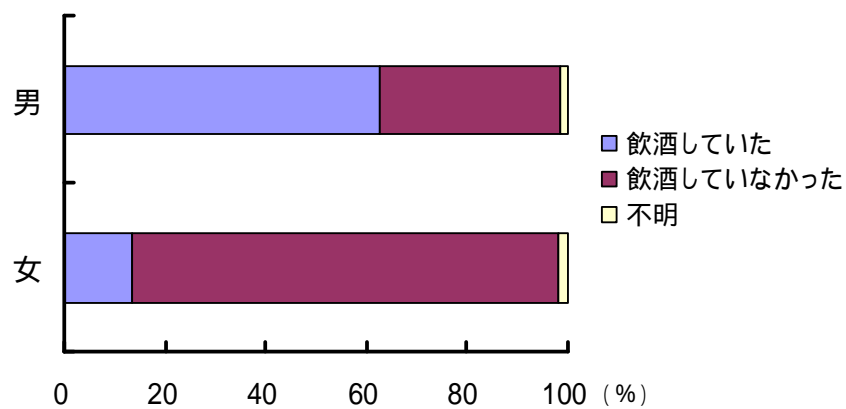


図 a-8-1 飲酒習慣

表 a-8-2 病型別飲酒習慣

	男		女	
	飲酒あり	飲酒なし	飲酒あり	飲酒なし
脳塞栓	28	2	5	11
脳血栓	60	44	5	65
脳梗塞不明	10	8	0	9
脳出血	20	10	10	25
クモ膜下出血	2	3	0	7
一過性脳虚血発作	7	6	0	8
その他脳血管疾患	0	0	0	1
合計	127	73	20	126

飲酒と発症年齢

男では各病型とも飲酒習慣のある者の発症年齢が低い傾向であった。

表 a-8-3 飲酒と発症年齢（男）

(歳)

	飲酒あり			飲酒なし		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
脳塞栓	28	71.4	9.71	2	74.5	0.71
脳血栓	60	67.1	9.60	44	71.6	10.02
脳出血	20	67.4	13.20	10	70.9	7.95

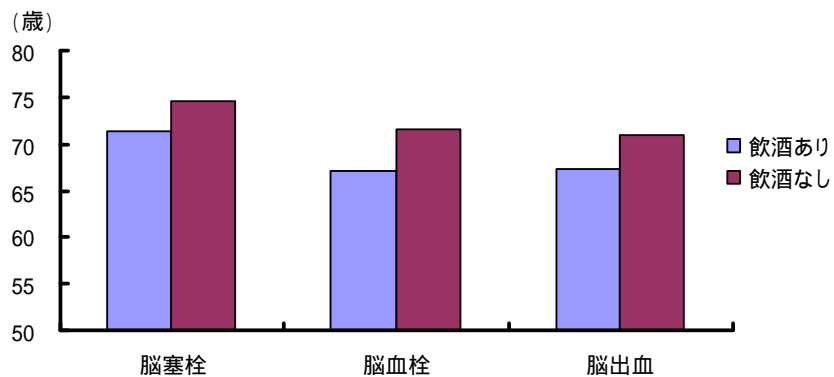


図 a-8-2 飲酒と発症年齢（男）

飲酒量と発症年齢

男では各病型とも2合以上の飲酒者は2合未満の飲酒者より発症年齢が低い傾向であった。

表 a-8-4 飲酒量と発症年齢（男）

	2合以上			2合未満		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
脳塞栓	7	68.4	9.03	19	71.3	9.61
脳血栓	20	64.6	11.53	30	69.5	9.08
脳出血	3	63.3	17.50	14	70.1	10.95

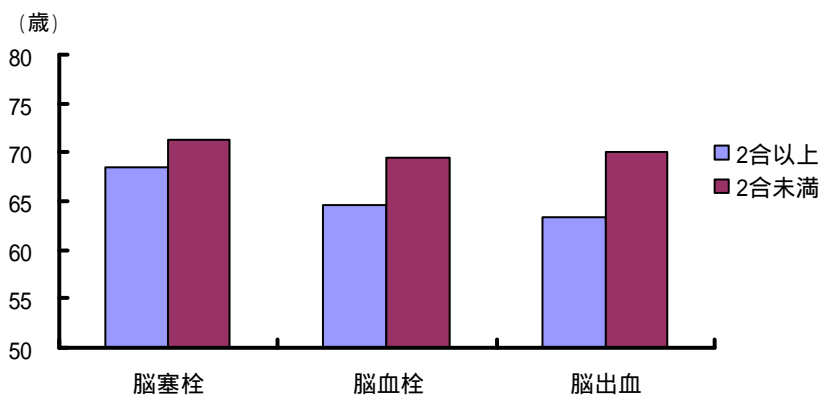


図 a-8-3 飲酒量と発症年齢（男）

喫煙・飲酒と発症年齢

男の脳血栓では喫煙習慣及び飲酒習慣が重なると発症年齢が低い傾向であった。

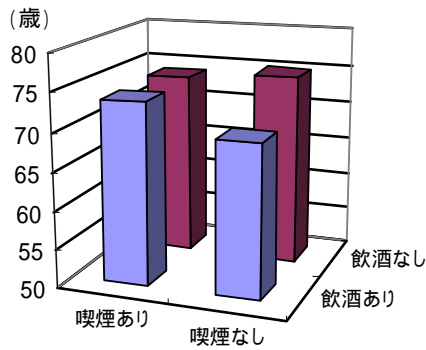
表 a-8-5 喫煙・飲酒と発症年齢（男）

(歳)

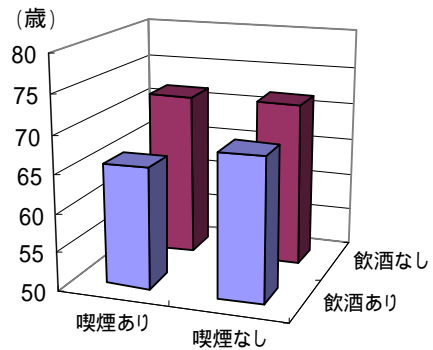
	喫煙あり・飲酒なし			喫煙なし・飲酒なし		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
脳塞栓	1	74.0	-	1	75.0	-
脳血栓	11	71.5	9.06	33	71.7	10.45
脳出血	2	68.0	4.24	8	71.6	8.70

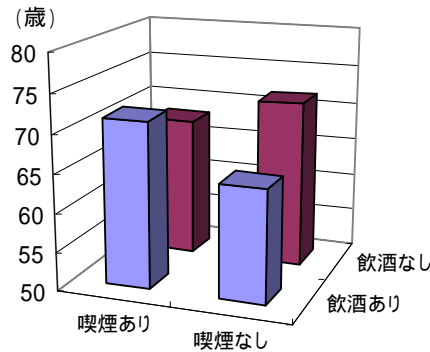
	喫煙あり・飲酒あり			喫煙なし・飲酒あり		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
脳塞栓	11	73.7	9.70	17	69.9	9.72
脳血栓	27	65.7	8.72	32	68.6	10.22
脳出血	8	71.5	8.90	12	64.6	15.16



脳塞栓



脳血栓



脳出血

図 a-8-4 喫煙・飲酒と発症年齢（男）

b 初発者

1 男女別年齢階級別対象者数

男 160 人、女 120 人で男が多かった。平均年齢は男 69.6 歳、女 76.1 歳で女が高かった。

表 b-1 対象者の年齢分布 (歳)

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
30-39	1	39.0	-	0	-	-
40-49	6	45.0	2.61	4	45.3	3.86
50-59	15	56.4	2.50	3	53.7	4.04
60-69	49	64.3	2.86	17	65.1	2.93
70-79	65	73.9	2.84	50	74.9	3.20
80-89	22	83.4	3.03	40	84.6	2.73
90+	2	94.0	1.41	6	93.7	1.63
合計	160	69.6	10.16	120	76.1	10.53

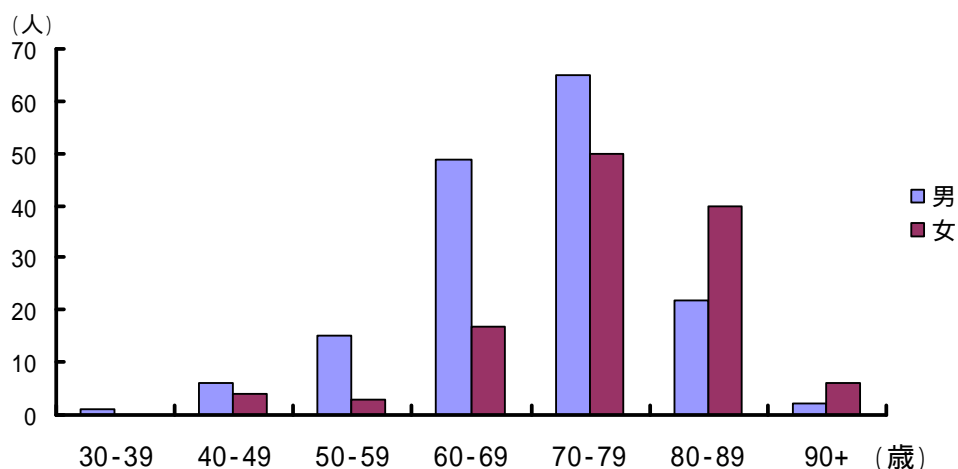


図 b-1-1 対象者の年齢分布

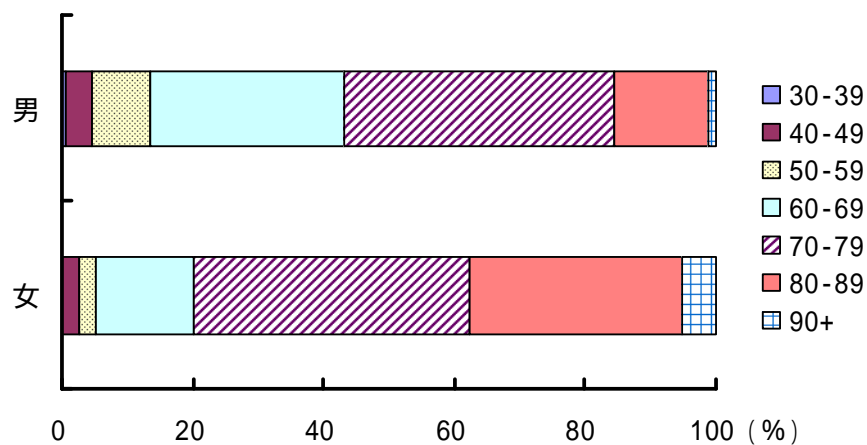


図 b-1-2 男女別年齢分布

## 2 男女別病型

男では脳梗塞 74.2%、脳出血 16.4%であった。女では脳梗塞 61.3%、脳出血 26.1%であった。

表 b-2 男女別病型

	男	女	全 体
脳塞栓	24	15	39
脳血栓	79	54	133
脳梗塞不明	15	4	19
脳出血	26	31	57
クモ膜下出血	5	9	14
一過性脳虚血発作	10	5	15
その他脳血管疾患	0	1	1
合 計	159	119	278

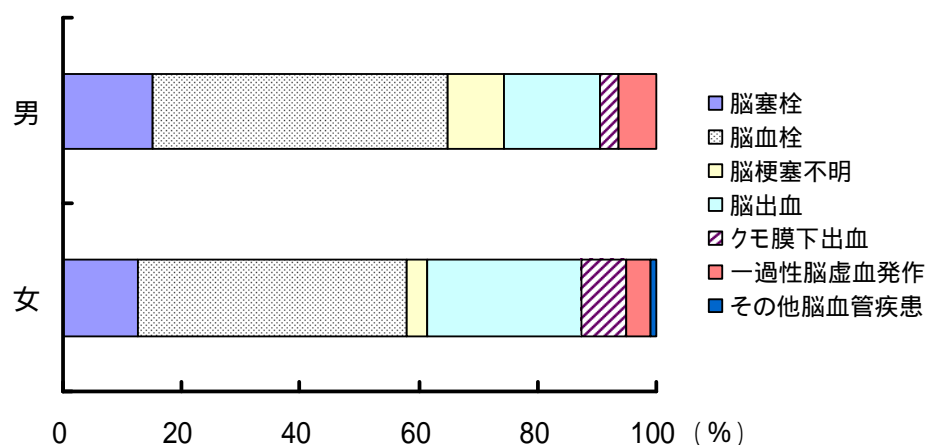


図 b-2 男女別病型

## 3 病型別年齢分布

表 b-3-1 病型別年齢分布 (全体)

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞不明	脳出血	クモ膜下出血	一過性脳虚血発作	その他脳血管疾患	全 体
30-39	0	0	0	1	0	0	0	1
40-49	1	3	0	4	2	0	0	10
50-59	3	8	2	3	1	1	0	18
60-69	6	36	3	14	3	4	0	66
70-79	20	51	10	19	7	5	1	113
80-89	8	32	4	12	1	5	0	62
90+	1	3	0	4	0	0	0	8
合 計	39	133	19	57	14	15	1	278

表 b-3-2 病型別年齢分布（男）

年齢階級	脳塞栓	脳血栓	脳梗塞不明	脳出血	クモ膜下出血	一過性脳虚血発作	その他脳血管疾患	全体
30-39	0	0	0	1	0	0	0	1
40-49	0	3	0	2	1	0	0	6
50-59	3	8	2	1	1	0	0	15
60-69	5	27	3	9	1	4	0	49
70-79	14	28	8	9	2	3	0	64
80-89	2	11	2	4	0	3	0	22
90+	0	2	0	0	0	0	0	2
合計	24	79	15	26	5	10	0	159

表 b-3-3 病型別年齢分布（女）

年代	脳梗塞塞栓	脳梗塞血栓	脳梗塞不明	脳出血	クモ膜下出血	一過性脳虚血発作	その他脳血管疾患	総計
30-39	0	0	0	0	0	0	0	0
40-49	1	0	0	2	1	0	0	4
50-59	0	0	0	2	0	1	0	3
60-69	1	9	0	5	2	0	0	17
70-79	6	23	2	10	5	2	1	49
80-89	6	21	2	8	1	2	0	40
90+	1	1	0	4	0	0	0	6
総計	15	54	4	31	9	5	1	119

表 b-3-4 病型別年齢

(歳)

	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
脳塞栓	24	70.5	8.89	15	78.2	12.53
脳血栓	79	69.1	9.92	54	77.1	7.81
脳梗塞不明	15	70.9	9.49	4	82.0	5.35
脳出血	26	69.2	11.95	31	74.6	13.78
クモ膜下出血	5	61.2	11.39	9	69.9	9.78
一過性脳虚血発作	10	74.6	9.95	5	75.4	11.52
その他脳血管疾患	0	-	-	1	75.0	-

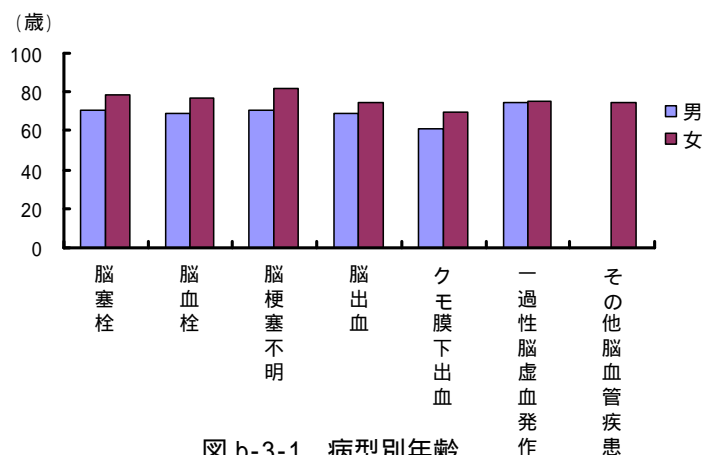


図 b-3-1 病型別年齢

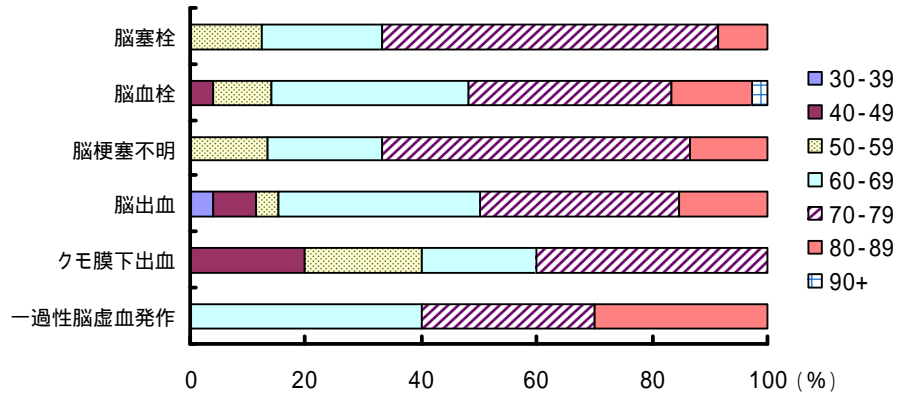


図 b-3-2 病型別年齢分布 (男)

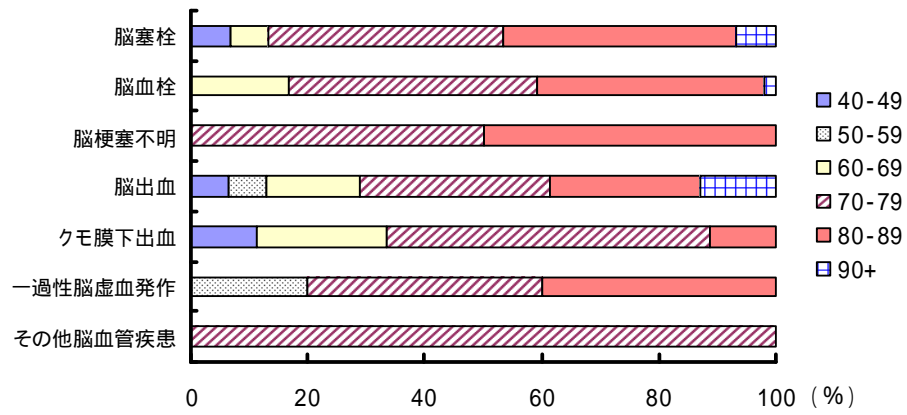


図 b-3-3 病型別年齢分布 (女)

## 年齢別病型

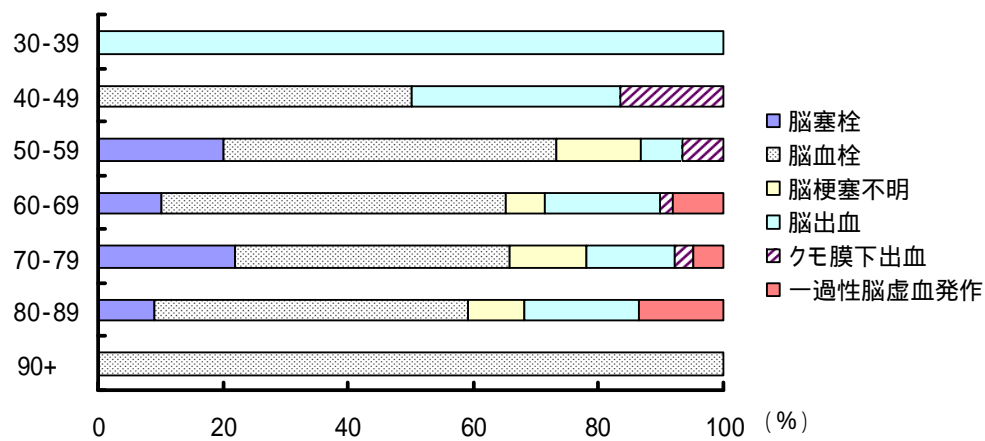


図 b-3-4 年齢別病型(男)

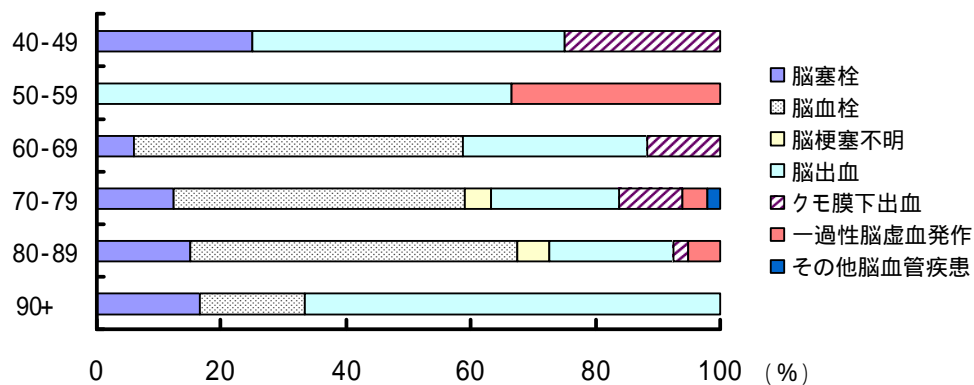


図 b-3-5 年齢別病型(女)

#### 4 既往歴

男の脳塞栓では高血圧 41.7%、糖尿病と不整脈 16.7%であった。脳血栓では高血圧 54.1%、糖尿病 24.3%、虚血性心疾患 12.2%であった。脳出血では高血圧 40.0%であった。

女の脳塞栓では高血圧 50.0%、虚血性心疾患と不整脈 25.0%であった。脳血栓では高血圧 61.5%、高脂血症 17.3%であった。脳出血では高血圧 62.1%、クモ膜下出血では高血圧 33.3%であった。

表 b-4-1 既往歴（男）

	脳塞栓 (n=24)	脳血栓 (n=74)	脳梗塞 不明 (n=15)	脳出血 (n=20)	クモ膜下 出血 (n=5)	一過性脳 虚血発作 (n=10)	その他脳 血管疾患 (n=0)
高血圧	10	40	8	8	0	4	0
糖尿病	4	18	0	4	1	1	0
虚血性心疾患	1	9	1	1	0	0	0
高脂血症	2	6	3	0	0	1	0
不整脈	4	4	2	1	0	1	0
その他	8	18	4	8	0	4	0
なし	5	15	3	5	4	2	0

表 b-4-2 既往歴（女）

	脳塞栓 (n=12)	脳血栓 (n=52)	脳梗塞 不明 (n=4)	脳出血 (n=29)	クモ膜下 出血 (n=9)	一過性脳 虚血発作 (n=5)	その他脳 血管疾患 (n=1)
高血圧	6	32	3	18	3	4	1
糖尿病	1	4	0	5	2	1	0
虚血性心疾患	3	4	1	0	1	1	0
高脂血症	2	9	1	2	2	0	0
不整脈	3	2	1	1	0	0	0
その他	4	9	2	7	3	2	0
なし	2	11	0	6	1	0	0

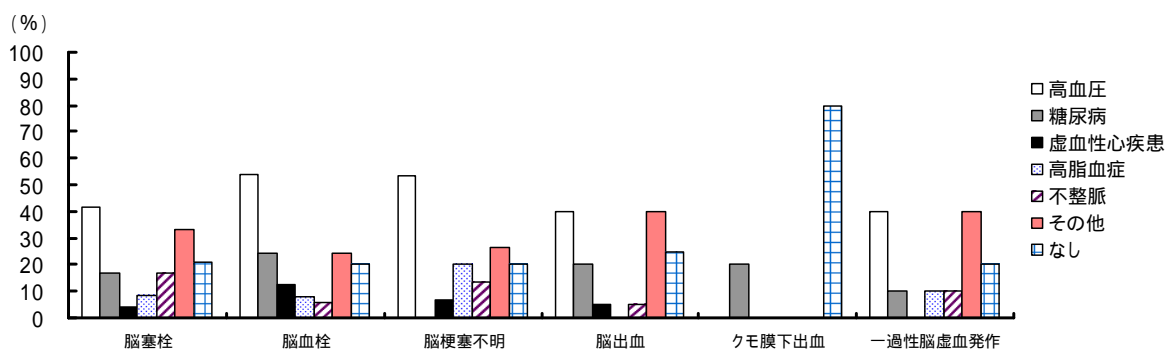


図 b-4-1 既往歴（男）

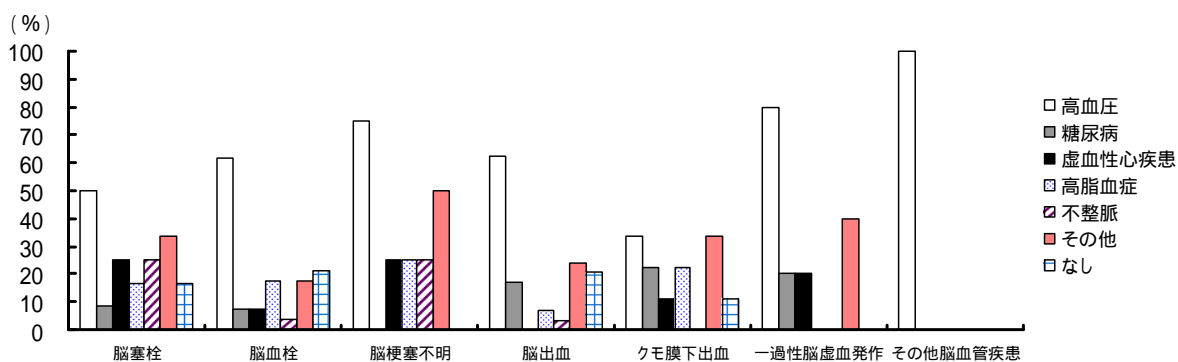


図 b-4-2 既往歴（女）

表 b-4-3 高血圧と発症年齢

(歳)

既往歴	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
高血圧あり	71	69.1	9.84	68	76.6	9.79
高血圧なし	89	70.0	10.45	52	75.5	11.49

## 5 家族歴

脳塞栓では高血圧 33.3%、脳卒中 18.2%であった。脳血栓では高血圧 39.7%、脳卒中 29.8%、糖尿病 8.3%、虚血性心疾患 6.6%であった。脳出血では高血圧 43.4%、脳卒中 32.1%であった。クモ膜下出血では、高血圧 25.0%、脳卒中 16.7%であった。一過性脳虚血発作では高血圧 57.1%、脳卒中 42.9%であった。

表 b-5-1 家族歴 (n=253)

高血圧	99
糖尿病	22
虚血性心疾患	12
高脂血症	2
不整脈	2
脳卒中	74
その他	22
なし	90

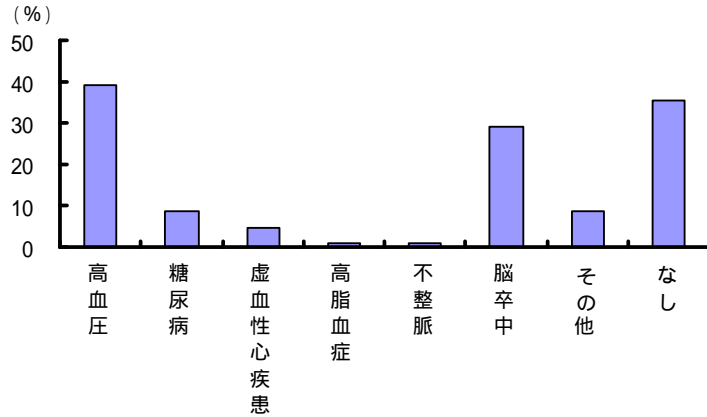


図 b-5-1 家族歴

表 b-5-2 家族歴

	脳塞栓 (n=33)	脳血栓 (n=121)	脳梗塞 不明 (n=17)	脳出血 (n=53)	クモ膜下 出血 (n=12)	一過性脳 虚血発作 (n=14)	その他脳 血管疾患 (n=1)
高血圧	11	48	4	23	3	8	0
糖尿病	0	10	2	7	0	2	0
虚血性心疾患	3	8	0	1	0	0	0
高脂血症	0	1	0	1	0	0	0
不整脈	0	1	0	0	1	0	0
脳卒中	6	36	6	17	2	6	0
その他	2	8	1	9	0	1	0
なし	17	46	6	11	7	2	1

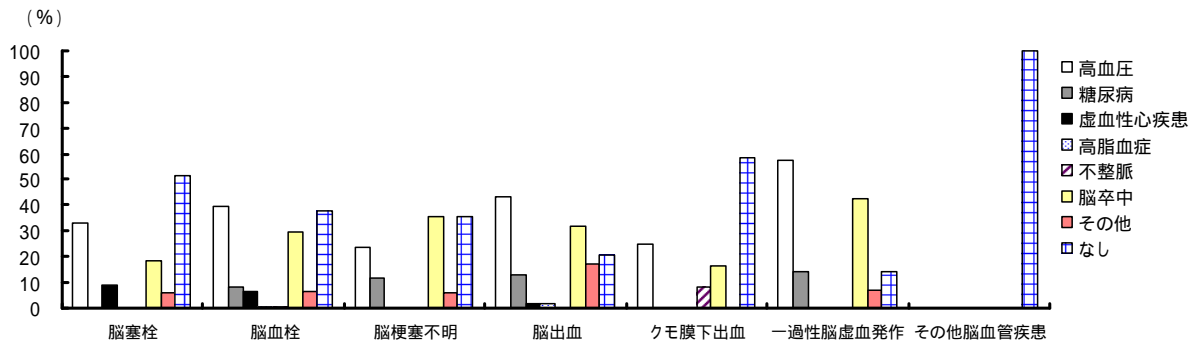


図 b-5-2 家族歴

## 6 発症前の身長・体重

### 1) 身長

表 b-6-1 身長

(cm)

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
30-39	0	-	-	0	-	-
40-49	6	163.5	4.04	4	153.4	3.10
50-59	13	163.3	4.50	3	154.0	4.58
60-69	45	164.7	6.46	15	149.2	5.76
70-79	47	161.1	5.17	37	149.1	4.88
80-89	9	156.6	5.81	27	145.8	7.19
90+ (cm)	2	146.0	1.41	3	143.3	2.89

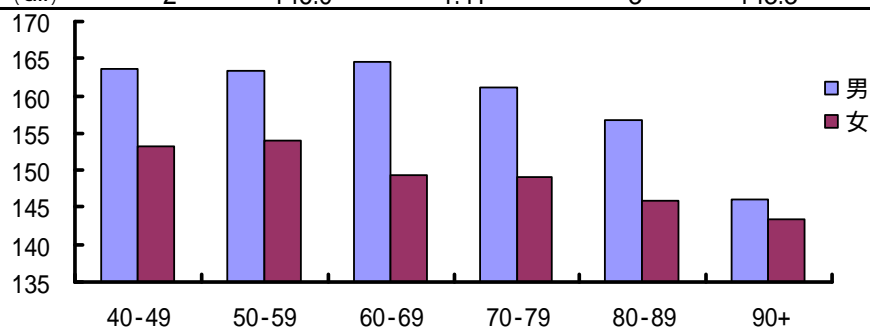


図 b-6-1 身長

### 2) 体重

表 b-6-2 体重

(kg)

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
30-39	0	-	-	0	-	-
40-49	6	66.2	11.75	3	58.3	10.69
50-59	11	63.1	7.63	3	55.7	5.13
60-69	43	64.4	9.45	15	54.1	8.92
70-79	46	58.7	6.58	36	50.4	10.04
80-89	10	55.5	8.06	28	45.5	9.85
90+	2	46.0	1.41	3	41.3	3.21

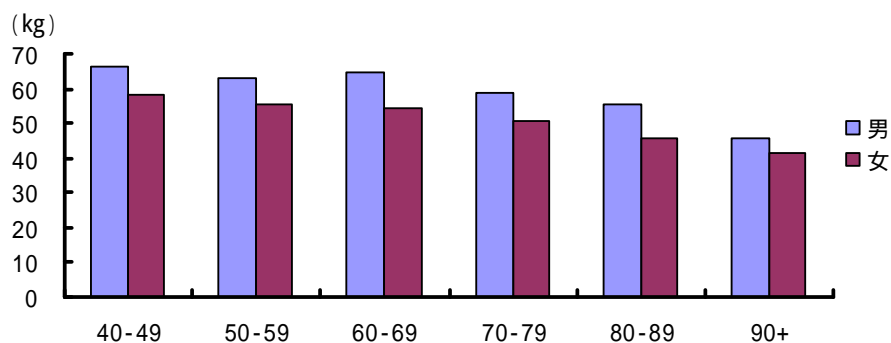


図 b-6-2 体重

3) BMI 【Body Mass index、体重(kg) / 身長(m)<sup>2</sup>】

男の23.3%、女の25.6%が肥満であった。

表 b-6-3 BMI

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
30-39	0	-	-	0	-	-
40-49	6	24.7	3.80	3	25.2	4.28
50-59	11	23.8	2.81	3	23.5	2.00
60-69	43	23.6	2.78	15	24.2	3.13
70-79	45	22.8	2.18	35	22.6	4.14
80-89	9	23.2	2.59	27	21.4	3.89
90+	2	21.6	0.25	3	20.2	2.42

表 b-6-4 BMI による肥満判定

BMI判定	男	女
やせ(18.5未満)	3	14
普通(18.5以上25未満)	86	50
肥満(25以上)	27	22

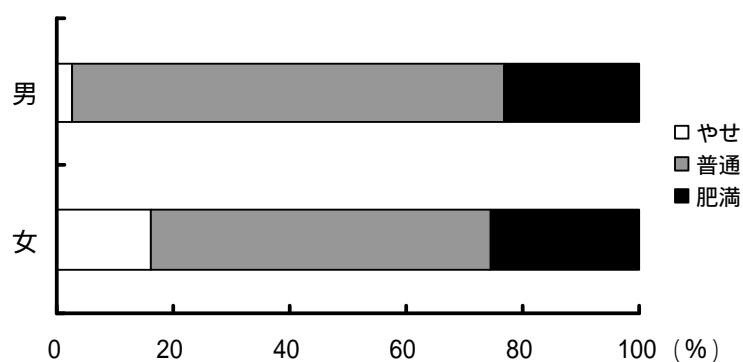


図 b-6-3 BMI による肥満判定

## 7 発症前の喫煙習慣

男の34.0%、女の8.6%が喫煙していた。

表 b-7-1 喫煙習慣

	男	女	全体
喫煙していた	53	10	63
喫煙していなかった	102	102	204
不明	1	4	5
合計	156	116	272

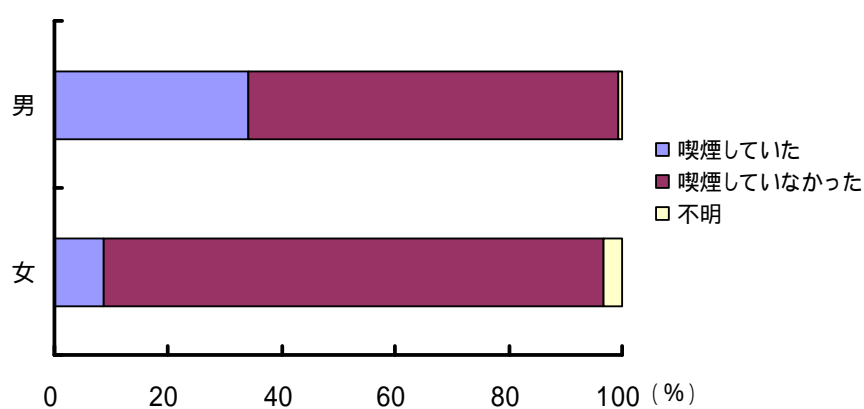


図 b-7-1 喫煙習慣

表 b-7-2 病型別喫煙習慣

	男		女	
	喫煙あり	喫煙なし	喫煙あり	喫煙なし
脳塞栓	11	13	2	11
脳血栓	27	49	4	47
脳梗塞不明	4	10	0	4
脳出血	8	18	2	29
クモ膜下出血	0	5	0	7
一過性脳虚血発作	2	7	1	3
その他脳血管疾患	0	0	0	1
合計	52	102	9	102

喫煙と発症年齢

表 b-7-3 喫煙と発症年齢（男）

(歳)

	喫煙あり			喫煙なし		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
脳塞栓	11	73.1	9.40	13	68.2	8.14
脳血栓	27	66.1	9.04	49	70.5	9.99
脳出血	8	72.9	6.27	18	67.6	13.60

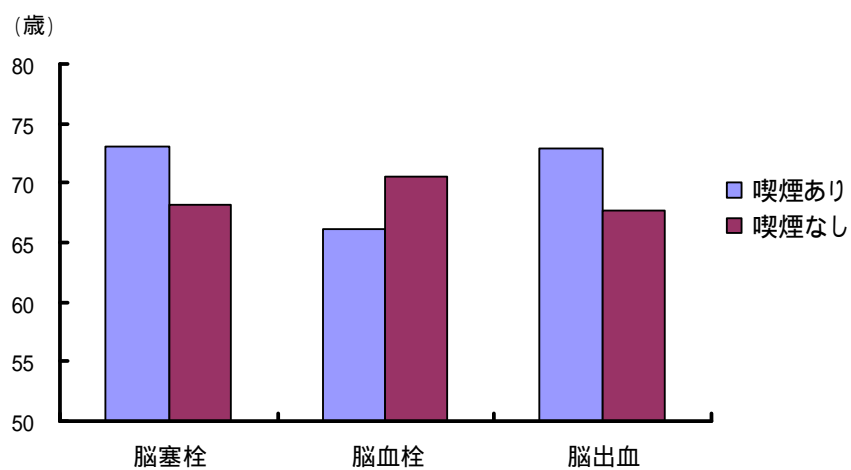


図 b-7-2 喫煙と発症年齢（男）

## 8 発症前の飲酒習慣

男の66.0%、女の14.9%が飲酒していた。

表 b-8-1 飲酒習慣

	男	女	全体
飲酒していた	103	17	120
飲酒していなかった	50	94	144
不明	3	3	6
合計	156	114	270

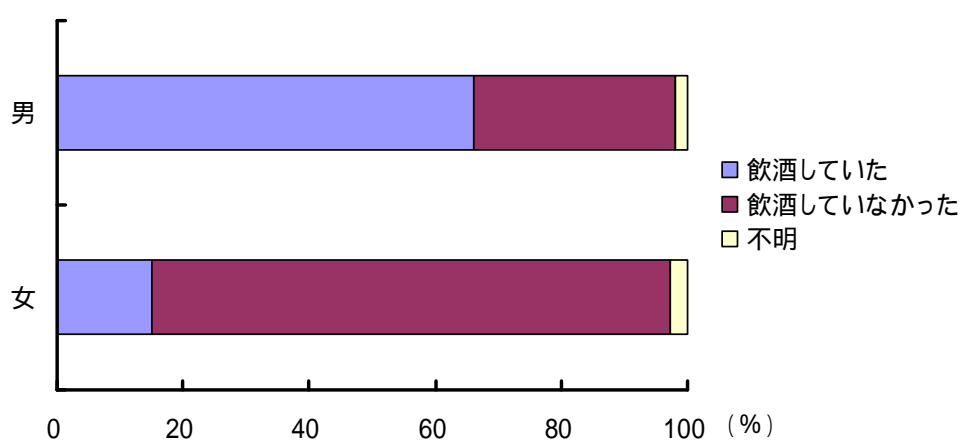


図 b-8-1 飲酒習慣

表 b-8-2 病型別飲酒習慣

	男		女	
	飲酒あり	飲酒なし	飲酒あり	飲酒なし
脳塞栓	22	1	4	9
脳血栓	46	29	4	46
脳梗塞不明	9	5	0	3
脳出血	19	7	9	22
クモ膜下出血	2	3	0	7
一過性脳虚血発作	4	5	0	5
その他脳血管疾患	0	0	0	1
合計	102	50	17	93

飲酒と発症年齢

男では各病型とも飲酒習慣のある者の発症年齢が低い傾向であった。

表 b-8-3 飲酒と発症年齢（男）

(歳)

	飲酒あり			飲酒なし		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
脳塞栓	22	70.1	9.21	1	74.0	-
脳血栓	46	66.2	9.58	29	72.7	9.41
脳出血	19	68.1	13.17	7	72.4	7.63

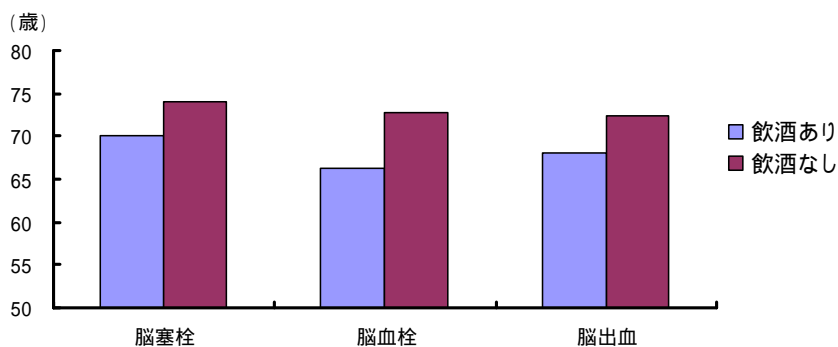


図 b-8-2 飲酒と発症年齢（男）

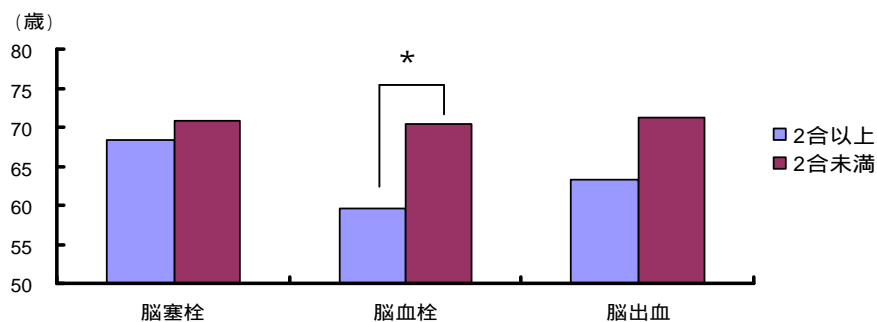
飲酒量と発症年齢

男では各病型とも2合以上の飲酒者は2合未満の飲酒者より発症年齢が低い傾向であった。

表 b-8-4 飲酒量と発症年齢（男）

(歳)

	2合以上			2合未満		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
脳塞栓	7	68.4	9.03	15	70.9	9.50
脳血栓	13	59.6	9.66	24	70.4	8.95
脳出血	3	63.3	17.50	13	71.3	10.33



(\*P<0.01, 二標本 t 検定)

図 b-8-3 飲酒量と発症年齢

喫煙・飲酒と発症年齢

表 b-8-5 喫煙・飲酒と発症年齢（男）

(歳)

	喫煙あり・飲酒なし			喫煙なし・飲酒なし		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
脳塞栓	1	74.0	-	0	-	-
脳血栓	6	73.3	10.67	23	72.5	9.31
脳出血	1	65.0	-	6	73.7	7.55
	喫煙あり・飲酒あり			喫煙なし・飲酒あり		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
脳塞栓	10	73.0	9.90	12	67.7	8.23
脳血栓	20	63.6	7.43	25	68.7	10.60
脳出血	7	74.0	5.83	12	64.6	15.16

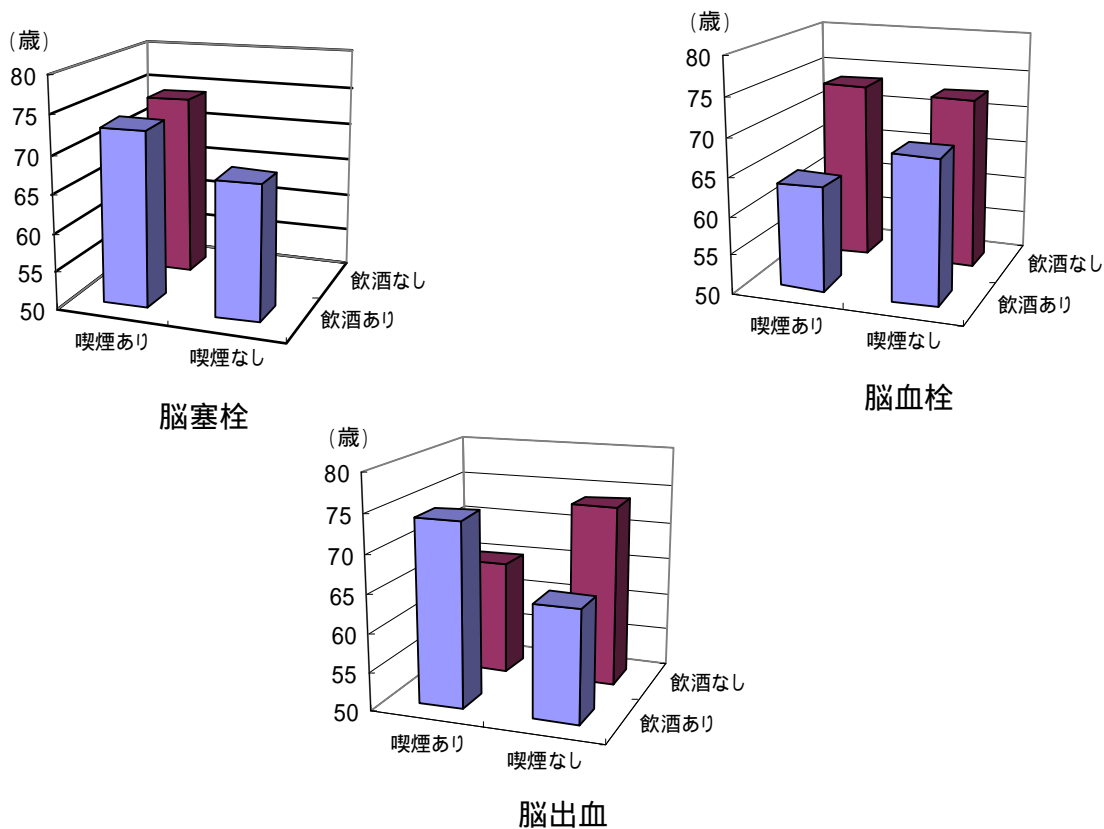


図 b-8-4 喫煙・飲酒と発症年齢（男）

c 再発者

1 男女別年齢階級別対象者数

男 48 人、女 35 人で男が多かった。平均年齢は男 70.9 歳、女 78.2 歳で女が高かった。

表 c-1 対象者の年齢分布

年齢階級	男			女		
	対象数	平均	標準偏差	対象数	平均	標準偏差
40-49	1	48.0	-	0	-	-
50-59	6	55.3	2.34	1	57.0	-
60-69	11	65.3	2.69	3	62.3	1.15
70-79	22	74.7	2.66	17	75.1	3.07
80-89	8	82.9	2.47	11	85.5	3.39
90+	0	-	-	3	92.3	0.58
合計	48	70.9	9.32	35	78.2	9.13

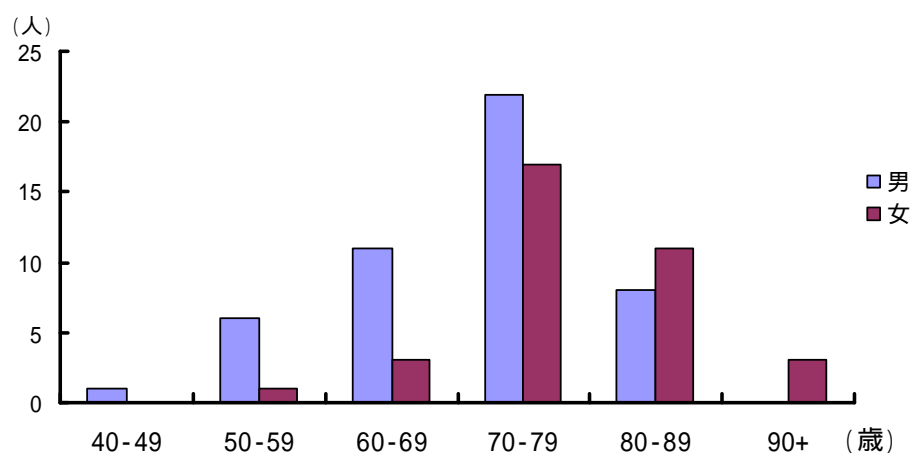


図 c-1-1 対象者の年齢分布

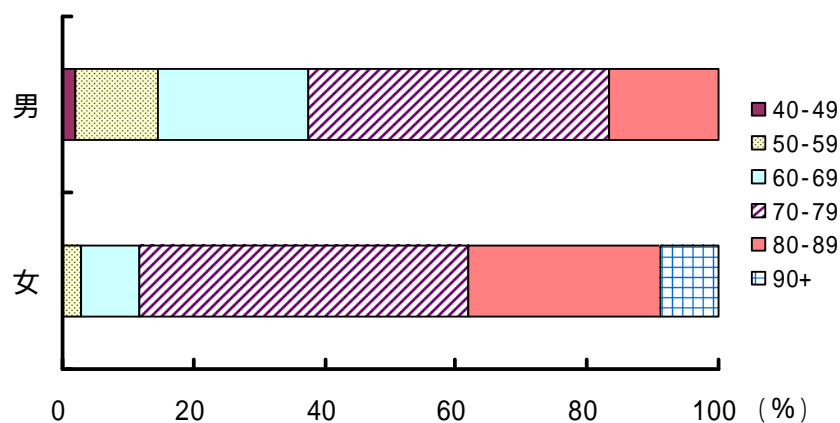


図 c-1-2 男女別年齢分布

## 2 男女別病型

男では脳梗塞 85.4%、一過性脳虚血発作 8.3%、脳出血 6.3%であった。女では脳梗塞 80.0%、脳出血 11.4%、一過性脳虚血発作 8.6%であった。

表 c-2 男女別病型

	男	女	全 体
脳塞栓	8	3	11
脳血栓	29	20	49
脳梗塞不明	4	5	9
脳出血	3	4	7
クモ膜下出血	0	0	0
一過性脳虚血発作	4	3	7
その他脳血管疾患	0	0	0
合 計	48	35	83

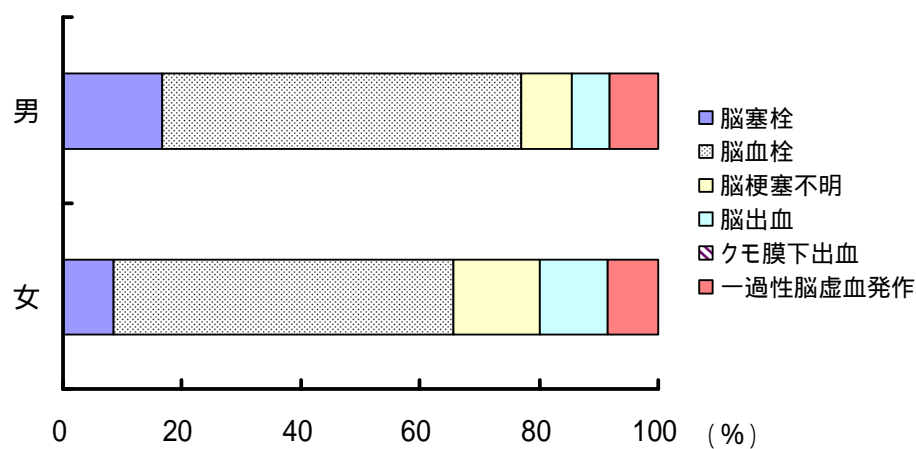


図 c-2 男女別病型

### 3 既往歴

男の脳血栓では高血圧 55.2%、糖尿病 44.8%であった。

女の脳血栓では高血圧 70.0%であった。

表 c-3-1 既往歴（男）

	脳塞栓 (n=8)	脳血栓 (n=29)	脳梗塞 不明 (n=3)	脳出血 (n=3)	クモ膜下 出血 (n=0)	一過性脳 虚血発作 (n=4)	その他脳 血管疾患 (n=0)
高血圧	4	16	2	1	0	1	0
糖尿病	2	13	0	0	0	2	0
虚血性心疾患	2	1	1	0	0	0	0
高脂血症	0	2	0	0	0	1	0
不整脈	2	2	1	0	0	0	0
その他	5	5	0	0	0	2	0
なし	0	2	0	1	0	1	0

表 c-3-2 既往歴（女）

	脳塞栓 (n=3)	脳血栓 (n=20)	脳梗塞 不明 (n=5)	脳出血 (n=4)	クモ膜下 出血 (n=0)	一過性脳 虚血発作 (n=3)	その他脳 血管疾患 (n=0)
高血圧	3	14	3	3	0	2	0
糖尿病	1	2	0	0	0	0	0
虚血性心疾患	0	2	1	0	0	1	0
高脂血症	0	0	2	0	0	1	0
不整脈	1	1	0	0	0	0	0
その他	1	6	0	1	0	1	0
なし	0	3	1	0	0	0	0

### 4 家族歴

脳血栓では脳卒中 32.6%、高血圧 30.4%、糖尿病 23.9%であった。

表 c-4 家族歴

	脳塞栓 (n=8)	脳血栓 (n=46)	脳梗塞 不明 (n=6)	脳出血 (n=6)	クモ膜下 出血 (n=0)	一過性脳 虚血発作 (n=7)	その他脳 血管疾患 (n=0)
高血圧	6	14	2	3	0	4	0
糖尿病	0	11	0	1	0	1	0
虚血性心疾患	1	1	1	0	0	0	0
高脂血症	0	0	0	0	0	0	0
不整脈	1	0	0	0	0	0	0
脳卒中	4	15	2	2	0	2	0
その他	1	0	1	0	0	1	0
なし	2	14	2	2	0	2	0

5 発症前の喫煙習慣

男の32.6%、女の5.7%が喫煙していた。

表 c-5-1 喫煙習慣

	男	女	全体
喫煙していた	15	2	17
喫煙していなかった	31	33	64
不明	0	0	0
合計	46	35	81

表 c-5-2 病型別喫煙習慣

	男		女	
	喫煙あり	喫煙なし	喫煙あり	喫煙なし
脳塞栓	1	6	0	3
脳血栓	11	17	1	19
脳梗塞不明	2	2	0	5
脳出血	1	2	1	3
クモ膜下出血	0	0	0	0
一過性脳虚血発作	0	4	0	3
その他脳血管疾患	0	0	0	0
合計	15	31	2	33

6 発症前の飲酒習慣

男の50.0%、女の8.6%が飲酒していた。

表 c-6-1 飲酒習慣

	男	女	全体
飲酒していた	23	3	26
飲酒していなかった	23	32	55
不明	0	0	0
合計	46	35	81

表 c-6-2 病型別飲酒習慣

	男		女	
	飲酒あり	飲酒なし	飲酒あり	飲酒なし
脳塞栓	6	1	1	2
脳血栓	13	15	1	19
脳梗塞不明	1	3	0	5
脳出血	0	3	1	3
クモ膜下出血	0	0	0	0
一過性脳虚血発作	3	1	0	3
その他脳血管疾患	0	0	0	0
合計	23	23	3	32

## 考察

日本の昭和 35 年の脳卒中死亡者数の内訳は脳梗塞 13.3%、脳出血 76.8%であったのに対し、平成 17 年には脳梗塞 60.9%、脳出血 25.1%とその比率は完全に逆転している。本県では脳梗塞 60.7%、脳出血 25.1%であった<sup>1)</sup>。本県の脳卒中登録では、平成 16 年では脳梗塞 70.2%、脳出血 20.0%であり、平成 17 年では脳梗塞 65.1%、脳出血 23.1%であり、今後とも、その比率の推移をみる必要がある。

脳卒中は 1 月が最も多く、1 月から 3 月まで、10 月と 11 月は 120 人以上で冬と秋に多かった。脳出血は 1 月と 10 月が最も多く、脳血栓は 2 月に最も多く、ともに冬と秋に多かった。脳卒中は、夏に少なく冬に多く、気温やその日内変動の大きさの影響が報告されているが<sup>2)</sup>、今後とも、脳卒中と病型別発症状況を見る必要がある。脳塞栓と脳血栓は仕事が始まる月曜日に多く、脳塞栓は週末の金曜日にも多い傾向があった。病型によって発症に影響を与える生活要因に違いがあることも考えられる。さらに、登録数を増やして、傾向や要因を分析していく必要がある。

「脳卒中登録管理ガイドライン」によると、年間脳卒中発症率（再発例は含めない）は人口 10 万対 160～600 の範囲内とされている<sup>3)</sup>。西都児湯と日向入郷医療圏の登録数は、年間に換算するとその範囲内に入る。平成 16 年と同様に登録数に医療圏による偏りが見られたが、発症率とともに把握率が大きく影響していると考えられる。

平成 16 年の市町村への情報提供同意率は 55.3%であったが、平成 17 年の保健福祉サービス利用同意届率は 32.9%と減少した。平成 16 年では医療機関が患者本人又は家族に対して説明し、同意を得た時はその旨を登録票に記入したが、平成 17 年は同意をより明確にするため、「保健福祉サービス利用同意届」を患者又は家族が所要事項を記入し、郵送することとしたが、患者又は家族の負担が増加したことが影響していると考えられる。

既往歴は、高血圧が最も多く、次いで糖尿病であり、生活習慣病との関連が示唆される。

男の脳血栓では喫煙及び飲酒習慣がある者は、習慣がない者に比べ、発症年齢が低い傾向を認めた。喫煙、飲酒に関する対策のさらなる推進が望まれる。

## 文献

- 1) 厚生労働省．人口動態統計．2005．
- 2) 鳥取県．脳卒中登録事業実績報告書．2004．
- 3) 厚生省．地域における脳卒中の登録と管理に関する研究班．1982．

## 宮崎県脳卒中登録事業実施要領

平成17年 7月 1日  
健康増進課

### 1 目的

脳卒中登録事業は、脳卒中患者の発症情報等を登録し、情報の分析を実施することで、地域における脳卒中患者の実態把握及び脳卒中予防対策並びに寝たきり予防対策の効果的推進に資することを目的とする。

### 2 実施主体

- (1) 実施主体は県とする。
- (2) この事業は、宮崎県健康づくり推進センター、医療機関、市町村、保健所との連携を持って実施する。
- (3) 実施にあたっては県医師会、市郡医師会の協力を得る。

### 3 登録の対象者

県内に住所を有し、県内医療機関で脳卒中の診断を受けた者（死亡を含む。）とする。

### 4 対象疾患

3に定める「脳卒中」の対象疾患は、次のとおりとする。

脳梗塞（脳血栓・脳塞栓・不明）  
脳内出血  
くも膜下出血  
一過性脳虚血発作  
その他の脳血管疾患

ただし、次の疾患は対象としない。

外傷、がんの転移等他の原因によると思われるもの。

### 5 実施の方法

#### (1) 登録票の提出

医療機関は、脳卒中患者（入院した者に限る）を診断した時は、所要事項を記入した「宮崎県脳卒中患者登録票」（様式1-1）を宮崎県健康づくり推進センターへ速やかに送付する。

医療機関は、脳卒中患者本人又は家族に対し、市町村が行う在宅保健福祉サービスについて説明し、「保健福祉サービス利用同意届」（様式1-2）を渡す。

在宅保健福祉サービスを希望する患者本人又は家族は、所要事項を記入し、「保健福祉サービス利用同意届」（様式1-2）を宮崎県健康づくり推進センターへ速やかに送付する。

#### (2) 登録の管理及び保存

送付された登録票及び利用同意届は宮崎県健康づくり推進センターで登録・管理する。

データの分析は宮崎県健康づくり推進センターが行い、その結果を健康増進課に情報提供するものとする。

健康増進課は、宮崎県健康づくり推進センターから情報提供された分析結果を県医師会、各市町村、保健所等へ情報提供するものとする。

( 3 ) 医療機関との連絡調整

宮崎県健康づくり推進センターは、医療機関別の登録件数を集計し、管轄保健所及び健康増進課に毎月末に報告する。

保健所は、宮崎県健康づくり推進センターから報告された医療機関別登録件数をもとに、登録件数の動態を把握し、状況に応じて管轄内医療機関との連絡調整を行う。

( 4 ) 市町村への支援依頼

宮崎県健康づくり推進センターは、在宅保健福祉サービス利用同意届のあった患者の情報を、患者居住地の市町村へ毎週1回送付する。

( 5 ) 保健福祉サービスの提供

市町村は、宮崎県健康づくり推進センターから提供された患者の情報をもとに訪問指導等の保健福祉サービスを提供する。

( 6 ) 訪問指導状況の把握

市町村は、情報提供を受けた後、状況に応じ家庭訪問を実施し、その結果を記入した「患者調査票」(様式2)を、患者又は家族の同意を得た上で宮崎県健康づくり推進センターに情報受理後概ね1か月以内に送付する。

なお、患者調査票作成については、患者調査票記載方法にもとづき記入すること。

宮崎県健康づくり推進センターは、市町村から提出される「患者調査票」(様式2)の情報をもとに登録情報と合わせて脳卒中の疫学的解析を行う。

6 成人病検診管理指導協議会成人病登録・評価部会

県は、本事業の実施状況及び集計・解析した結果について宮崎県成人病検診管理指導協議会成人病登録・評価部会に報告し、当部会は事業の評価を行う。

7 プライバシーの保護

本事業の関係者は、患者のプライバシーの保護に十分留意し、個人情報部外者に漏洩することがないように、秘密厳守に徹するものとする。

附 則

- 1 この要領は平成16年4月21日から適用する。
- 2 宮崎県脳卒中情報システム事業実施要領は、平成16年3月31日限り廃止する。
- 3 この要領は平成17年1月1日から適用する。
- 4 この要領は平成17年7月1日から適用する。